Digital Pen & USB Flash Drive (KG-DP201)

取扱説明書

DOC88879, ver4.0, August 08

目次

目次 2
はじめに 5
第１章 6
製品のご紹介 6
デジタルペン 7
レシーバー 8
主な特徴 10
パソコンの動作条件 11
第２章 12
基本的な使い方 12
操作の流れ 13
Step 1: デジタルペンの確認 14
ペン先の交換方法 16
電池の交換方法 17
Step 2: USB フラッシュドライブの確認 18
Step 3: レシーバーを用紙に取り付ける 19
Step 4: レシーバーの電源をONにする 19
Step 5: メモを書く 20
Step 6: パソコンで保存したメモを閲覧する 22
注意事項 27

第３章 29
Pen & Ink Viewerの使い方 29
「Pen & Ink Viewer」メイン画面 30
メニューバー 31
ツールバー 33
サムネール表示 34
ファイル表示エリア 35
ファイル/ページの操作 38
ファイル内のページ間移動 38
保存する 40
印刷する 42
メールする 43
日付と時刻の設定 44
第４章 46
Pen & Ink Editorの使い方 46
「Pen & Ink Editor」メイン画面 48
メニューバー 49
ツールバー 52
サムネール表示エリア 56
ファイル表示エリア 57
編集する 62
描画ツールの設定 62
ページの設定を変更する 67
その他の便利な編集機能 72
ファイル／ページの操作 80
ファイル内のページ間移動 80

保存する.....82
印刷する.....84
メールする 85
ファイルをエクスポートする 86
MyScript Notes/Microsoft Wordにエクスポートする 87
よくある質問 89
故障かな？と思ったら.....92
インジケーターが点灯／点滅しているときは.....94

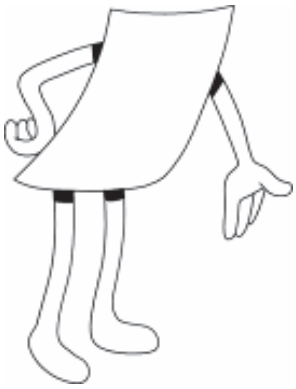
はじめに

このたびはTAXAN Digital Pen & USB Flash Drive（KG-DP201）をご購入いただきありがとうございました。この製品を正しくお使い頂くために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたときには、この「取扱説明書」をお読みください。

本書は型名KG-DP201の取扱説明書です。この取扱説明書は以下の流れに沿って製品の使い方をご説明します。

- **第１章　製品のご紹介**
  本製品の各部名称と機能や使い方などを紹介します。
- **第２章　基本的な使い方**
  本製品の基本操作をご紹介します。
- **第３章　Pen & Ink Viewerの使い方**
  USBフラッシュドライブに内蔵されている「**Pen & Ink Viewer**」の使い方をご紹介します。
- **第４章　Pen & Ink Editorの使い方**
  「**Pen & Ink Editor**」の使い方をご紹介します。
- **よくある質問**
  本製品のハードウェア、ソフトウェアに関するQ&Aをご紹介します。
- **故障かな？と思ったら**
  修理を依頼される前に、こちらをご確認ください。
- **インジケーターが点灯／点滅しているときは**
  LEDのインジケーターが点灯したり、点滅したりしているときは、こちらをご確認ください。

第１章



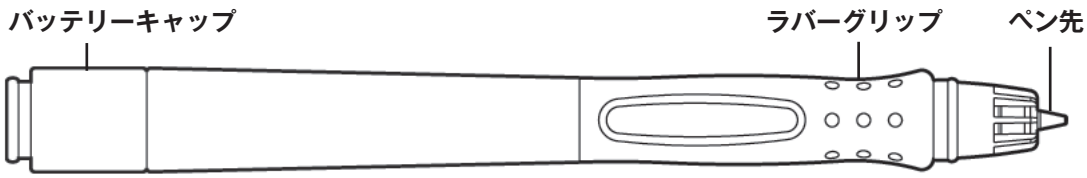
製品のご紹介

本製品はデジタルペン（以下ペン）及びUSBフラッシュドライブ（以下レシーバー）の二つのハードウェアによって構成されています。本製品を使うことでいつでもどこでも文章や絵を書いて、リアルタイムにデータを保存することが可能になります。

保存されたデータは標準のUSBポートが搭載されているパソコンに簡単に移行することが可能です。移行したデータは添付ソフトウェア「**Pen & Ink Viewer**」を使用して、パソコンに保存したり、メールに添付したり、印刷したりすることができます。また、「**Pen & Ink Editor**」をご使用いただくと、手書きで書いた文字をテキスト変換することが可能になります。

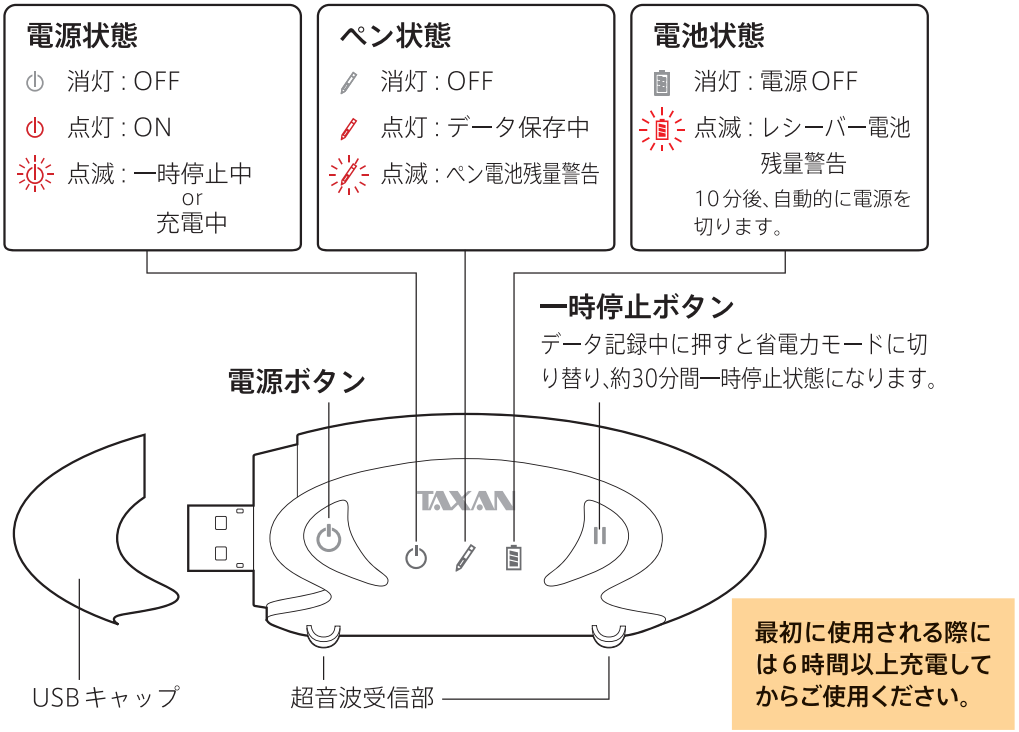
ペンとレシーバーを合わせてわずか74ｇと軽量のため、手軽に持ち運ぶことができます。ノートパソコンの変わりに、会社や学校に持ち歩いて手書きのメモを保存しましょう。

デジタルペン



- デジタルペンのペン先が押されると超音波が発信され、レシーバーにペンの位置を伝えます。
- デジタルペンは標準のボタン電池ＳＲ48を使用しています。
- ペン先は市販のインク替芯もしくはスタイラスペンに交換可能です。対応製品に関しては当社ホームページをご確認ください。

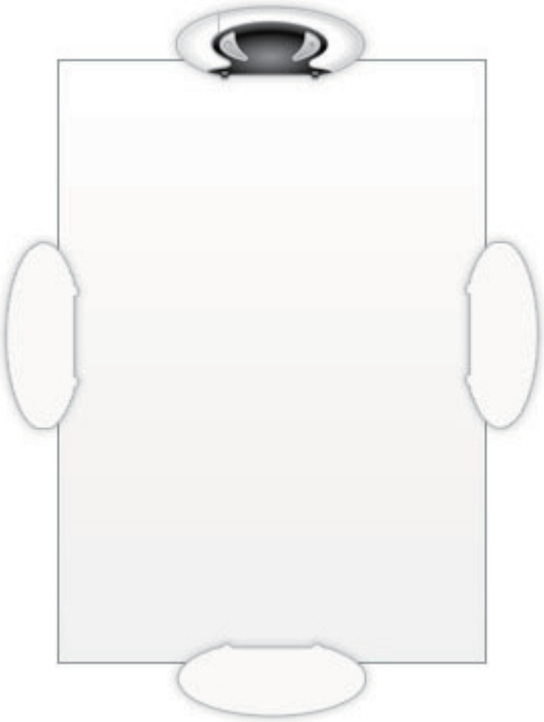
レシーバー



ペンから受けたデータはレシーバー内のフラッシュメモリーに保存されます。

保存されたデータは標準のUSBコネクタを通してパソコンに移行することができます。移行したデータは添付の「**Pen & Ink Editor**」を使用してテキストデータに変換することが可能です。

- レシーバーは最大A4サイズ（縦、横）までのデータが読取可能です。
- レシーバーの取付け位置は右図のように上下左右いずれかの中央部でもかまいません。
- レシーバーから下部25㎜の範囲は読取が出来ませんのでご注意ください。



レシーバーをパソコンのUSBポートに接続すると自動的に充電が始まります。

お知らせ：

レシーバーを最初に使用される際は6時間以上充電してからご使用ください。充電中は電源状態インジケーターが点滅していることを確認してください。

主な特徴

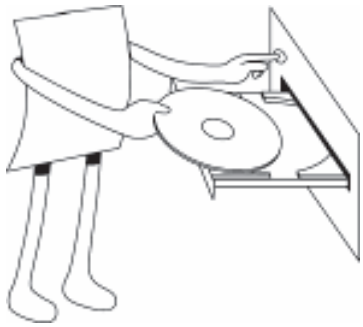
- 最大A4サイズの用紙に文字を書いたり、絵を描いたりすることができます。1GBのフラッシュメモリーを搭載している為、1,000ページ以上の保存が可能です。
- 付属ソフトウェア「**Pen & Ink Viewer**」を使用して、保存されたメモデータを閲覧したり加工したりすることができます。
- USBフラッシュドライブに内蔵されているフラッシュメモリーはUSBフラッシュメモリーとしてご使用いただけます。Excel、Word、PowerPoint等のビジネス文章や、音楽、画像、ビデオファイルなどを保存して持ち歩くことができます。
- 付属ソフトウェア「**Pen & Ink Editor**」を使用すると手書きの文字をテキストデータに変換することができます。

パソコンの動作条件

本製品を動作させるには以下の条件を満たすパソコンが必要です。付属ソフトウェア「Pen & Ink Editor」のインストールはWindows XP/Vistaのみの対応となります。

- **OS：**Windows XP/Vista 、Mac OS X、Linux
- **CPU：**1GHz以上
- **ハードディスク空き容量：**200 MB
- **メモリ：**256 MB (512 MB推奨)
- **USBポート：**USB 1.1/2.0

第２章

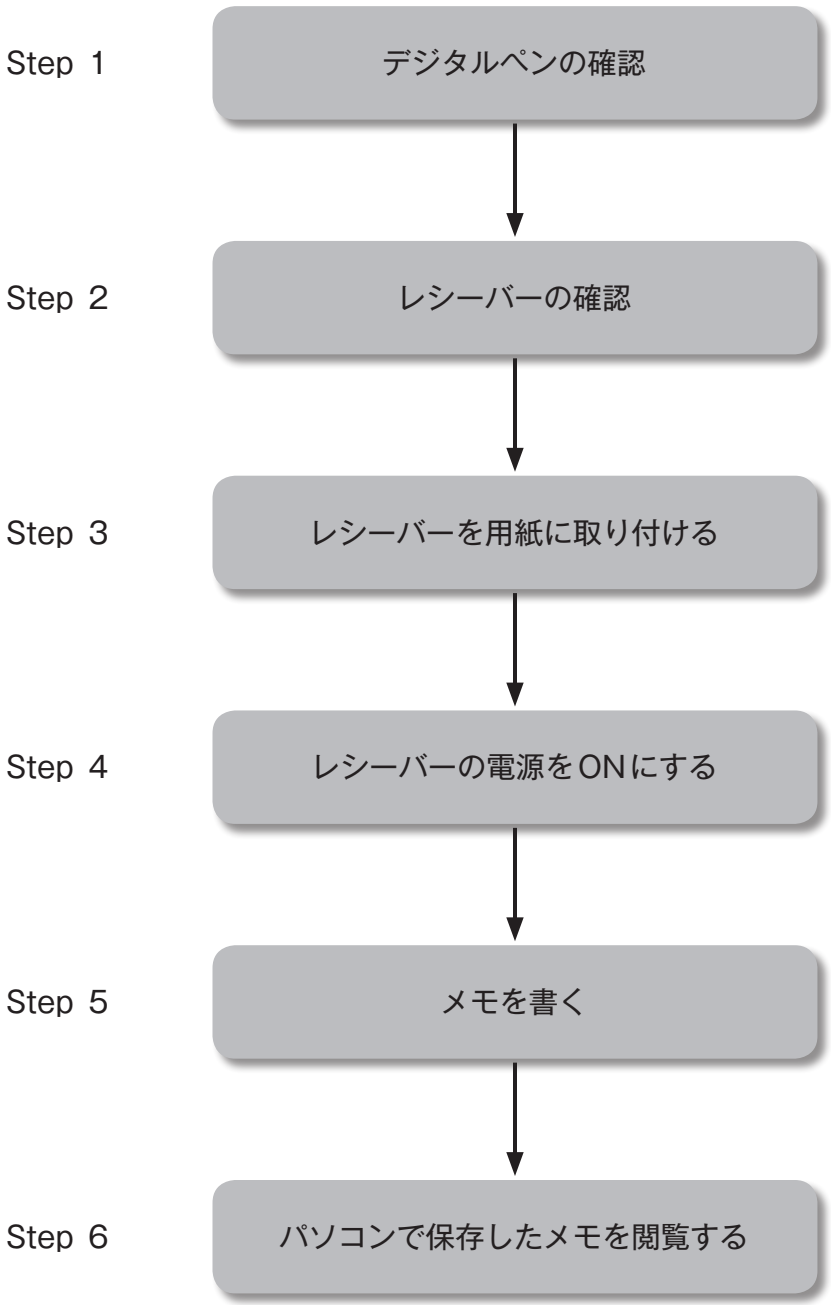


基本的な使い方

本章について

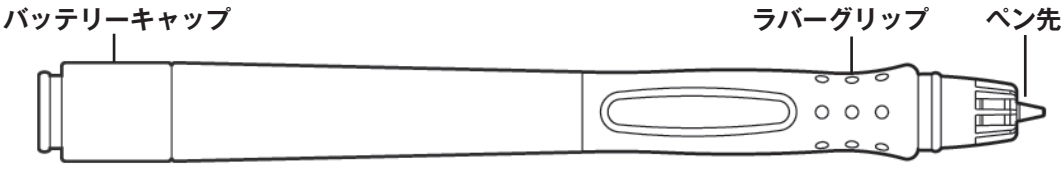
この章では本製品の基本的な使い方である、手書きのメモを書いてレシーバーに保存し、パソコンにデータを移行する方法をご紹介します。

操作の流れ


Step 1
デジタルペンの確認
Step 2
レシーバーの確認
Step 3
レシーバーを用紙に取り付ける
Step 4
レシーバーの電源をONにする
Step 5
メモを書く
Step 6
パソコンで保存したメモを閲覧する

Step 1: デジタルペンの確認

デジタルペンの各部名称をご確認ください。

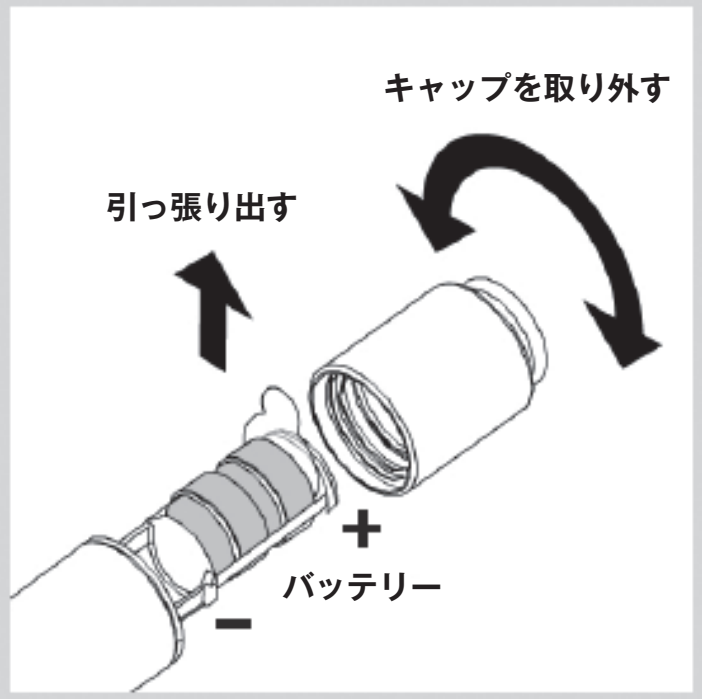


お知らせ：

バッテリーキャップ以外は外さない様にご注意ください。本取扱説明書に記載されてる以外の方法で製品を分解すると故障の原因となる恐れがあります。

デジタルペンにはボタン電池SR48が挿入されています。製品の使用を始める際には、以下の手順で電池の絶縁シートを外してください。（詳しくは下図を参照ください）

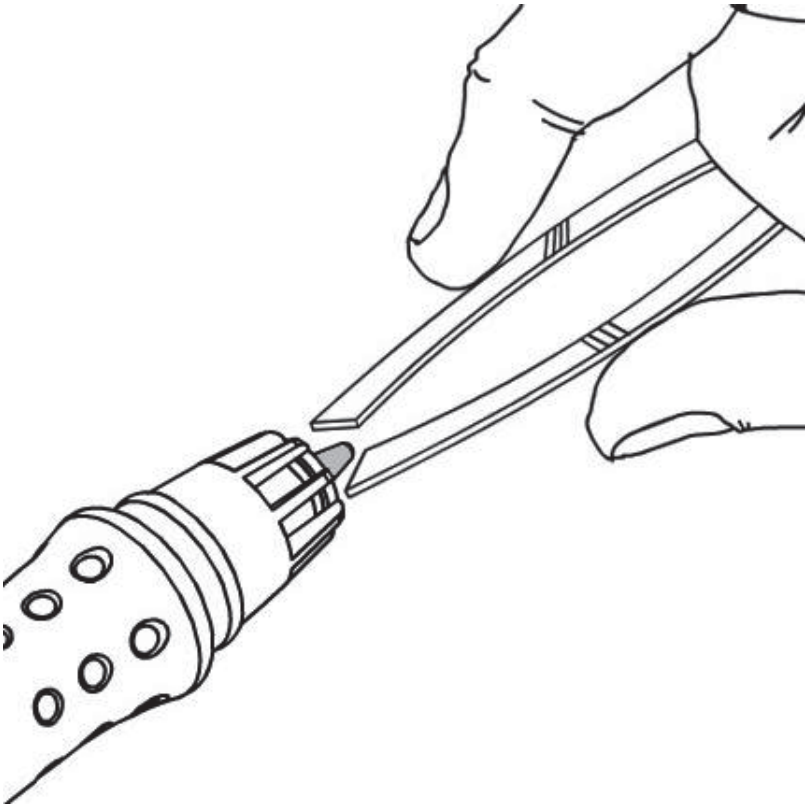
- バッテリーキャップを外す
- 電池の絶縁シートを取る
- バッテリーキャップを付ける



ペン先及び電池の交換方法に関しては次項をご確認ください。

ペン先の交換方法

インク替芯を交換する際は下図の様にピンセットなどを使用して挿入されているインク替芯を外し、新しいインク替芯もしくはスタイラスペンを挿入してください。



お知らせ：

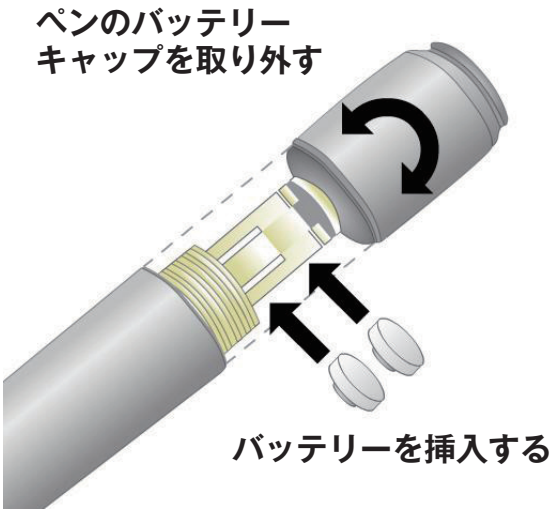
ペン先は市販のインク替芯もしくはスタイラスペンに交換可能です。対応製品に関しては当社ホームページをご確認ください。

電池の交換方法

デジタルペンは標準のボタン電池SR48を使用しています。電池交換の際は付属のSR48ボタン電池と同様のものをご使用ください。種類の異なった電池を使用すると破裂のおそれがあります。尚、使用済みの電池は地域の分別方法に従って処分してください。

電池は以下の手順で交換してください。

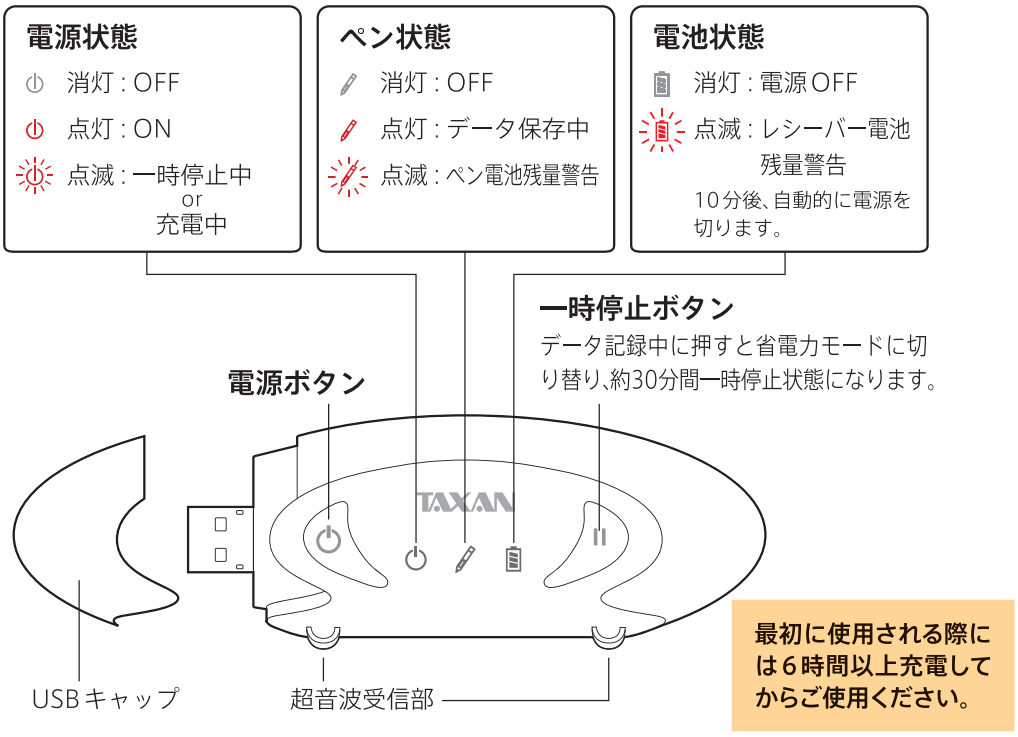
- バッテリーキャップを外す



- 使用済みの電池を取出す
- 新しい電池を図のように挿入する
- バッテリーキャップを付ける

Step 2: USBフラッシュドライブの確認

レシーバーの各部名称と役割をご確認ください。インジケーターの点灯／点滅に関しては「インジケーターが点灯 / 点滅しているときは」をご確認ください。



お知らせ：

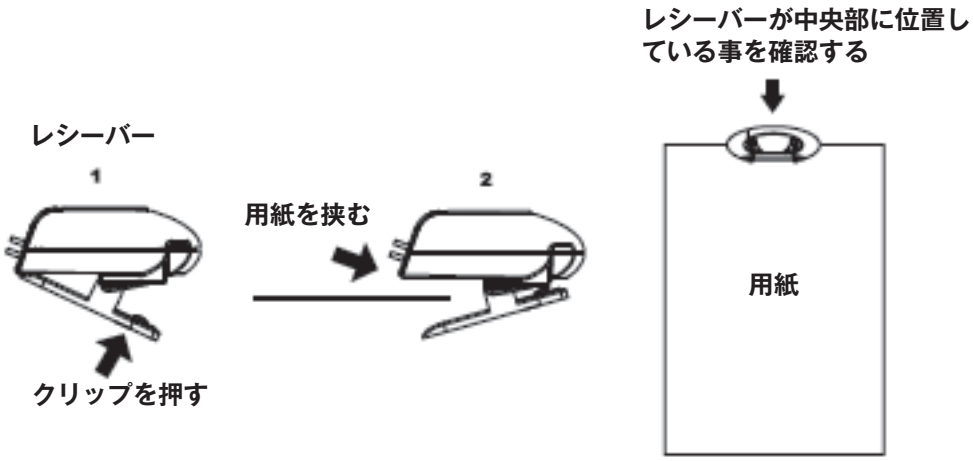
レシーバーを最初に使用される際は６時間以上充電してからご使用ください。充電中は電源状態インジケーターが点滅していることを確認してください。

Step 3: レシーバーを用紙に取り付ける

レシーバー位置は初期設定で、A4 サイズ縦の上部中央部に設定されています。保存されたデータは添付ソフトウェアで回転する事が可能ですので、取付け位置は上下左右のどの辺の中央でもかまいません。

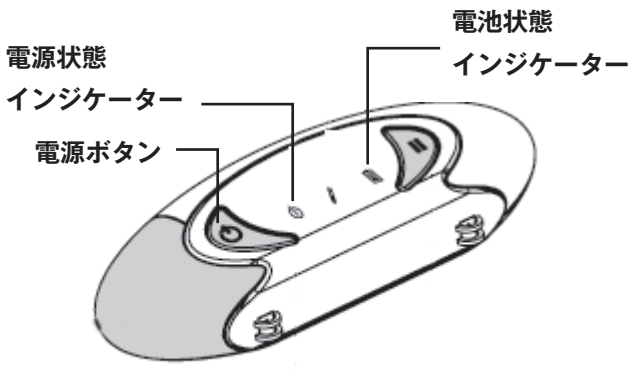
クリップを押してレシーバーを用紙やノート、メモ帳に挟んでください。

レシーバーが各辺中央部に位置していることを確認してください。



Step 4: レシーバーの電源をONにする

レシーバーの電源ボタンを押して電源をONにしてください。電源状態及び電池状態のインジケーターが一度点灯し、続いて電源状態インジケーターが点滅します。約2秒点滅し点灯に切り替わります。これでメモを保存する準備が整いました。

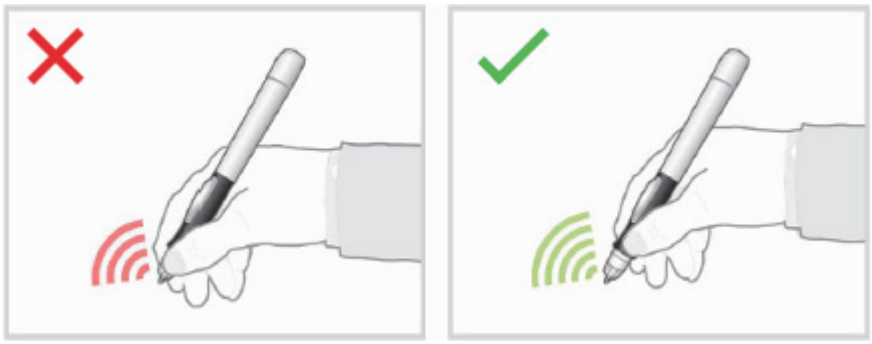


Step 5: メモを書く

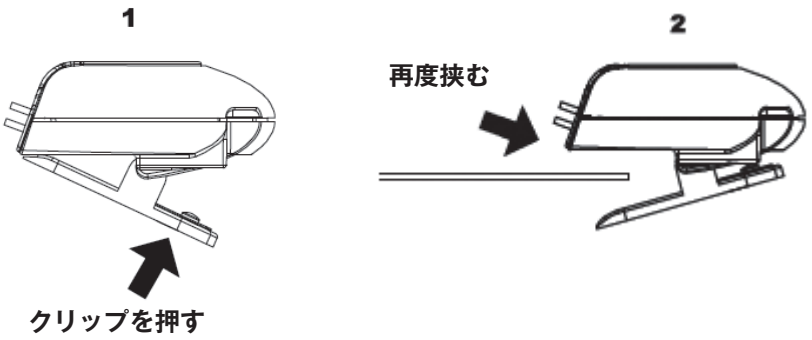
これで全ての準備が整いました。ペンでメモを書き込むと、データがレシーバーにリアルタイムで保存されます。

お知らせ：

ペンを握る際は下図のようにラバーグリップ部を握ってください。先端部を握ると超音波が遮断され、データが正しく保存されない場合があります。



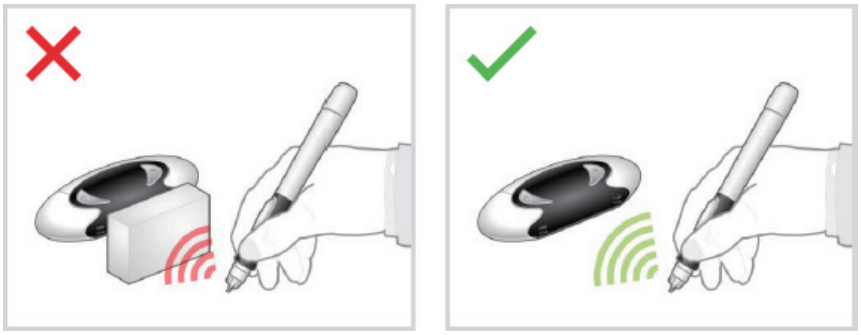
2ページ目に移行する際は、レシーバーのクリップを外して再度挟むだけで自動的にページが送られます。



メモの記載中に中断したい場合はレシーバーの一時停止ボタンを押してください。自動的に省電力モードに切り替わり約30分間一時停止状態になります。（一時停止中は電源状態インジケーターが点滅します。）一時停止中に再びメモの記入を始めると一時停止状態が解除され、自動的に標準モードに切り替わります。

お知らせ：

メモを記入する際はペンとレシーバーの間に遮る物を置かないでください。超音波が遮断されメモデータが正しく保存されない場合があります。



メモの記入が終了したら電源ボタンを約2秒間押してください。全てのインジケーターが一度点灯し消えます。インジケーターの点灯が消えたらレシーバーを用紙から外してください。

Step 6: パソコンで保存したメモを閲覧する

本製品にはメモデータを閲覧、保存したりすることができる「**Pen & Ink Viewer**」と、編集、テキスト変換することができる「**Pen & Ink Editor**」が添付されています。

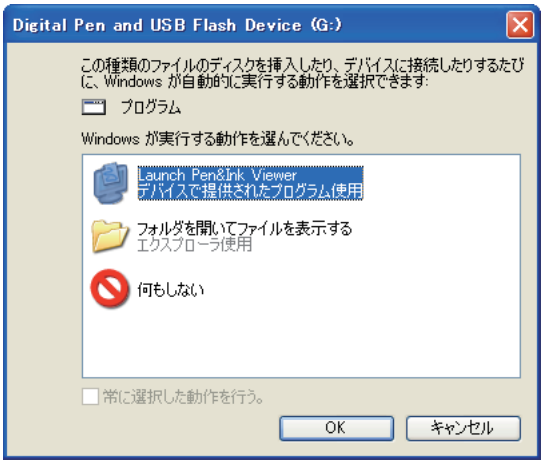
「**Pen & Ink Viewer**」はソフトウェア自身がレシーバー内のフラッシュメモリーに保存されている為、インストールを行わずに使用することが可能です。

「**Pen & Ink Viewer**」はレシーバーをパソコンに差し込むだけで簡単に起動することができます。（Windows XP/Vistaのみ。Mac、Linuxではレシーバー内の任意のフォルダから起動することが必要となります。）

ここではWindows XPで「**Pen & Ink Viewer**」を使用し、保存したメモのデータを閲覧する方法をご紹介します。

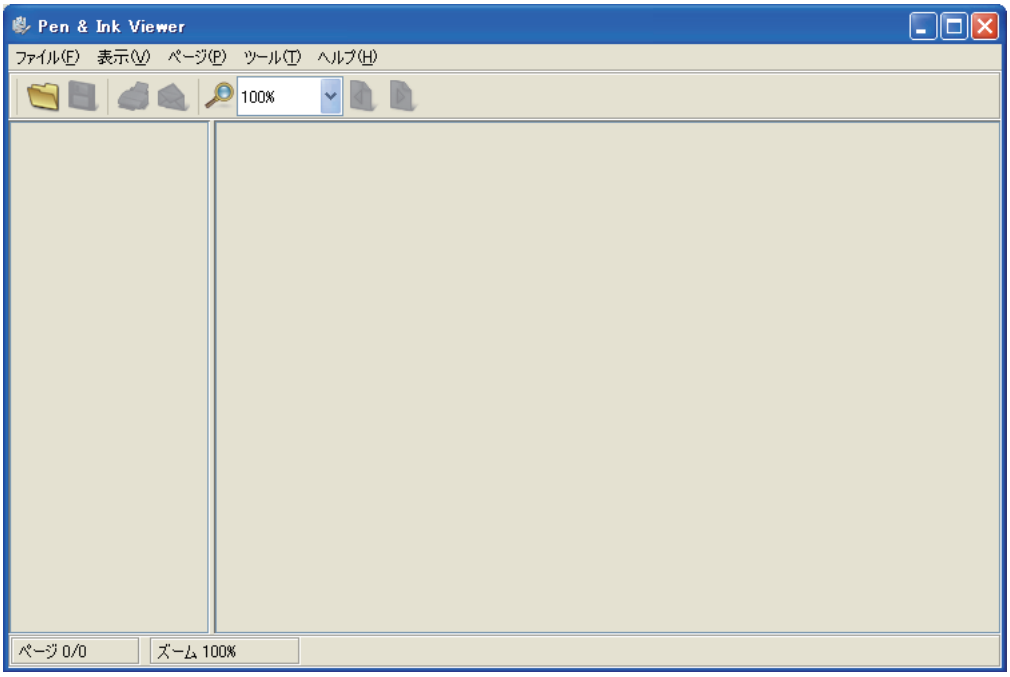
「Pen & Ink Viewer」を使用してメモデータを閲覧する

レシーバーをパソコンのUSBポートに挿入すると自動的に以下のウィンドウがデスクトップに表示されます。

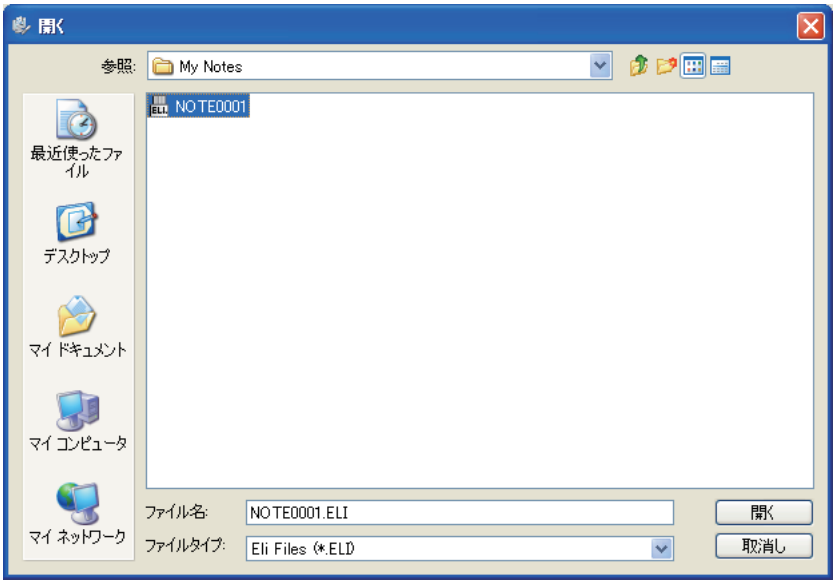


「Launch Pen & Ink Viewer」を選択して「OK」をクリックしてください。「Pen & Ink Viewer」を使用すると保存したメモデータを閲覧、印刷、メール送信することができます。

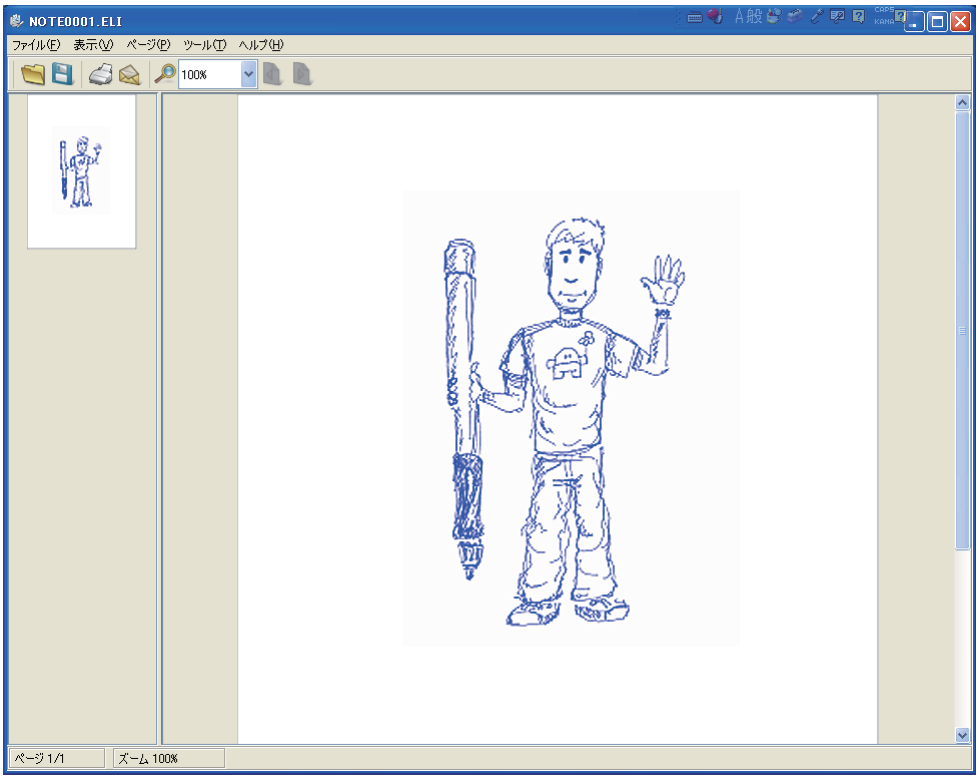
※Mac/Linuxでは自動メール送信機能は使用できません。



メニューバーの「**開く**」アイコン をクリックしてデータ選択ウィンドウを表示し、目的のファイルを選択して「**開く**」をクリックしてください。



保存されたファイルが表示されます。

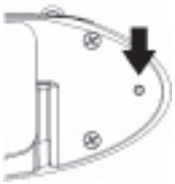


「**Pen & Ink Viewer**」の使い方に関しては、第3章の「Pen & Ink Viewerの使い方」をご参照ください。

注意事項

- 本製品を最初に使用する際にはレシーバーを６時間以上充電してからご使用ください。充電中は電源状態インジケーターが点滅していることを確認してください。
- ペンの先端部にある透明なパーツは絶対に外さないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- メモの記載中に新しいページに移行する際は、クリップを外して再度用紙に挟むか、レシーバー下部に搭載されているページ変更ボタンを押してください。
- メモの記入を１０分以上行わないとレシーバーの電源は自動的にOFFになります。しばらくの間メモの記入を行わない場合は、一時停止ボタンを押して一時停止状態にしてください。
- レシーバー電池状態インジケーターの点滅は、電池状態警告を表しています。点滅開始後約１０分後に自動的に電源がOFFになります。
- レシーバーは用紙各辺の中央に挟んでください。
- レシーバーのインジケーターが次の状態になっている場合は、レシーバー下部のリセットボタンを押してください。
  - ３つのインジケーターが全て点灯もしくは点滅している時。
  - 電源ボタンを押してもONにならない時

リセットボタン



- ❖ メモの記載を中断したい場合はレシーバーの一時停止ボタンを押してください。自動的に省電力モードに切り替わり約30分間一時停止状態になります。（一時停止中は電源状態インジケーターが点滅します。）一時停止中に再びメモの記入を始めると一時停止状態が解除され、自動的に標準モードに切り替わります。
- ❖ レシーバーから下部25㎜の範囲は読取が出来ませんのでご注意ください。

- ❖ 平らな場所でご使用ください。
- ❖ 超音波受信部に物が入らない様にご注意ください。故障の原因となる可能性があります。
- ❖ 日付と時刻を設定する際には、レシーバーをパソコンに挿入し「**Pen & Ink Viewer**」を起動後、「**ツール**」→「**日付と時刻の設定**」から設定を行ってください。

第3章

Pen & Ink Viewerの使い方

本章について

この章では付属ソフトウェア「**Pen & Ink Viewer**」の使用方法をご紹介します。「**Pen & Ink Viewer**」はレシーバー内のフラッシュメモリーに保存されているため、パソコンにインストールせずに使用することが可能です。

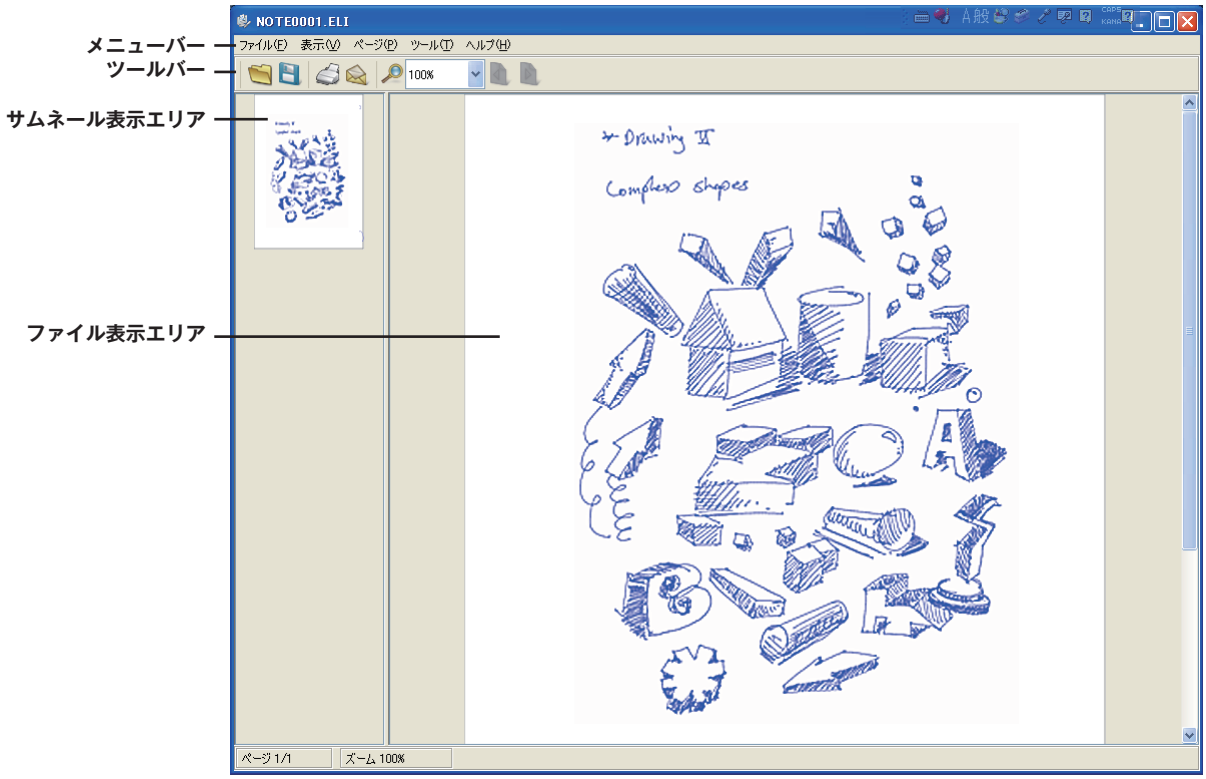
「**Pen & Ink Viewer**」はWindowsだけでなく、MAC OS Xや Linux OSでも使用することが可能です。

「**Pen & Ink Viewer**」はレシーバーのフラッシュメモリーに内蔵されているので、ペンと一緒に持ち運んでメモをとり外出先で他のパソコンでメモの閲覧/印刷/メール送信することができます。例えば学生が授業中にメモをとり、図書館のパソコンでメモデータを閲覧する事などが可能です。

「Pen & Ink Viewer」メイン画面

「Pen & Ink Viewer」の画面は以下の４つの部分で構成されています。

- メニューバー
- ツールバー
- サムネール表示エリア
- ファイル表示エリア



メニューバー

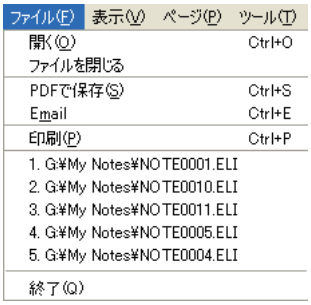
メニューバーより「Pen & Ink Viewer」の各機能を使用することができます。

お知らせ：

ほとんどの機能はメニューバー、ツールバー双方から使用することが可能です。

メニューバーでは以下の機能を使用することができます。

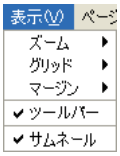
ファイル



ファイルメニューには以下の機能が含まれています。

- **開く**：ファイルを開きます
- **ファイルを閉じる**：ファイルを閉じます
- **PDFで保存**：ファイルをPDF形式で保存します
- **Email**：ファイルをPDF形式に変換してメールで送信します
- **印刷**：ファイルを印刷します
- **最近使ったファイル**：過去に開かれたファイルから最新の5件を表示します
- **終了**：「Pen & Ink Viewer」を終了します

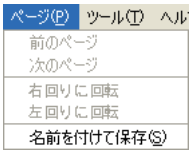
表示



表示メニューには以下の機能が含まれています。

- **ズーム**：ファイル表示のズームを調整します。
- **グリッド**：表示されているファイルにグリッドを追加します。
- **マージン**：表示されているファイルにマージンを追加します。
- **ツールバー**：3つのツールバーの表示/非表示を設定します
- **サムネール**：サムネール表示エリアの表示/非表示を設定します

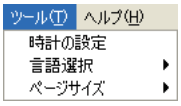
ページ



ページメニューには以下の機能が含まれています。

- **前のページ：**前のページに戻ります
- **次のページ：**次のページに進みます
- **右回りに回転：**表示されているファイルを右回りに90°回転します。
- **左回りに回転：**表示されているファイルを左回りに90°回転します。
- **名前をつけて保存：**表示されているメモデータをGIF, PNG, BMP, JPEGで保存します。

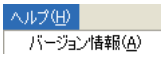
ツール



ツールメニューには以下の機能が含まれています。

- **時計の設定：**レシーバー内の時計を設定します。
- **言語選択：**表示されている言語の設定を行います。
- **ページサイズ：**ページサイズを設定します。初期設定はA4サイズです。

ヘルプ

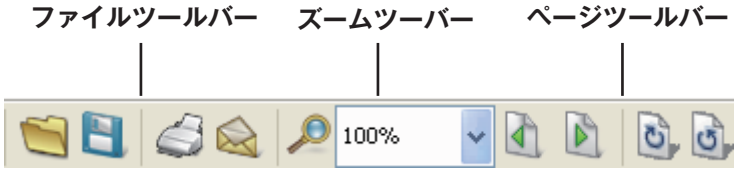


ヘルプ

- **バージョン情報：**ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

ツールバー

ツールバーを使用するとより早く「**Pen & Ink Viewer**」の便利な機能を使うことが可能です。



お知らせ：
ほとんどの機能はメニューバー、ツールバー双方から使用することが可能です。

ツールバーが含むのは：

- **ファイル** ツールバー
- **ページ** ツールバー
- **ズーム** ツールバー

お知らせ：
ツールバーの表示非表示は「**表示**」→「**ツールバー**」より設定できます。

ファイルツールバー

ファイルツールバーには以下の３つが含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
	開く	Ctrl+O	ファイルを開きます
	保存	Ctrl+S	PDF形式でファイルを保存します
	プリンタ	Ctrl+P	ファイルを印刷します
	メール	Ctrl+M	ファイルをPDF形式に変換してメールで送信します

ページツールバー

ページツールバーには以下のアイコンが含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
	前のページ	Page Up	前のページに戻ります
	次のページ	Page Down	次のページに進みます
	右回りに回転		表示されているファイルを右回りに90°回転します
	左回りに回転		表示されているファイルを左回りに90°回転します

ズームツールバー

ズームツールバーには以下のアイコンが含まれています。

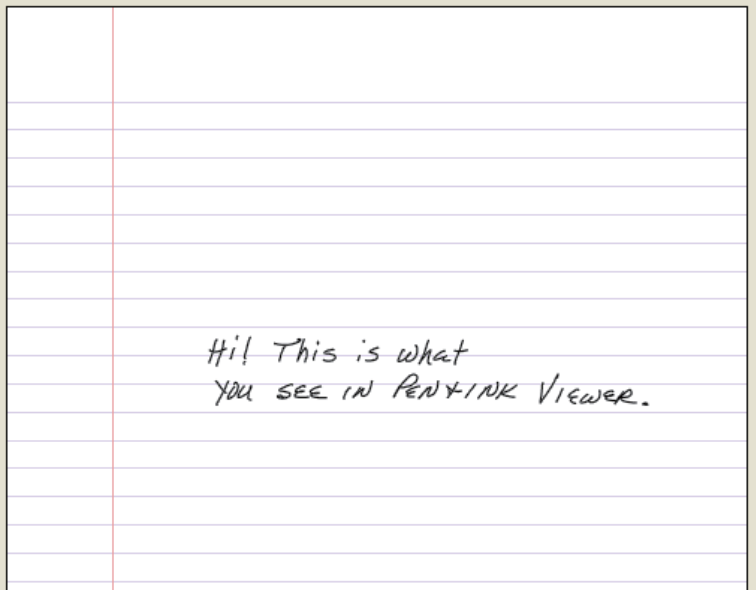
アイコン	名前	ショートカット	機能
	ズーム		ファイル表示のズームを調整します

サムネール表示

「**Pen & Ink Viewer**」の左端のエリアはサムネール表示エリアになっています。このエリアではファイルに保存されている全てのページを確認、表示することが可能です。

ファイル表示エリア

ファイル表示エリアはサムネール表示エリアで選択されているページを表示します。



マージン及びグリッドに関して

市販されているノートの様に「**Pen & Ink Viewer**」ではマージンやグリッドを表示することが可能です。

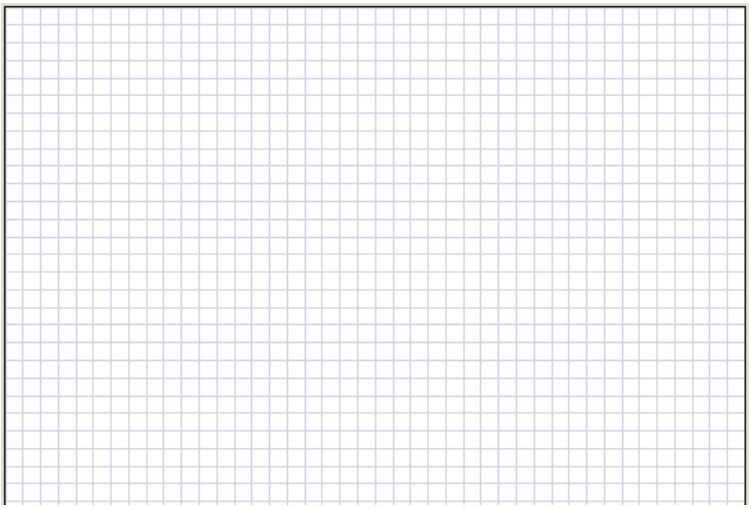
➢ **グリッドを表示する：**

メニューバーから「**表示**」→「**グリッド**」を選択する

表示したいグリッドの種類を選択してください。グリッドは以下の種類から選択できます。

- **フリー（初期設定はフリーに設定されています）：**グリッドが表示されない白紙の状態です。
- **スナップ：**水平グリッドのみを表示します。

- **５ｘ５：**水平及び垂直方向のグリッドを表示します。



➢ **マージンを表示する：**

メニューバーより「**表示**」→「**マージン**」を選択する。

表示したいマージンの種類を選択してください。マージンは以下の種類から選択できます。

- **なし（初期設定はなしに設定されています）：**マージンが表示されない白紙の状態です。
- **左：**ページの左側にマージンを表示します。

- **右：**ページの右側にマージンを表示します。

ファイル/ページの操作

「Pen & Ink Viewer」ではレシーバーに保存したファイルを表示/操作するにあたり、次の二つの階層での操作が必要です。

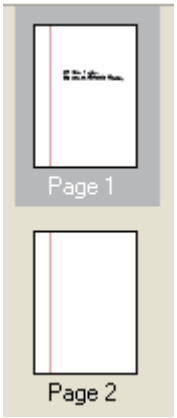
- ファイル内におけるページ間の移動
- レシーバー内のファイルの表示

ここではファイル内におけるページの移動方法及び、レシーバー内に保存されたファイルの操作方法を説明します。

ファイル内のページ間移動

表示されているファイルのページ間を移動するには以下の二つの方法があります。

- **前のページ** 及び **次のページ** アイコンの使用：ツールバーにあるこの二つのアイコンをクリックすることで、ページ間を移動することができます。
- **サムネール表示エリア：**サムネール表示エリアに表示されているサムネールをクリックすることで、目的のページに移動することができます。

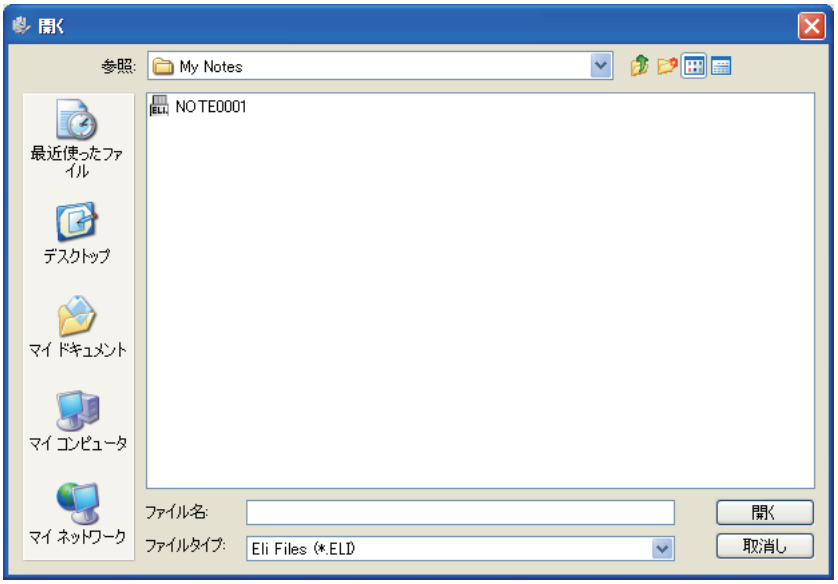


ファイルを開く

レシーバーをパソコンに繋げて「**Pen & Ink Viewer**」を起動すると、ファイルが表示されない状態で起動します。保存されたファイルを表示する為には、起動後にファイルを表示する必要があります。

➢ **ファイルを表示する：**

開く アイコンをクリックするか、メニューバーより「**ファイル**」→「**開く**」を選択すると、以下のデータ選択ウィンドウが表示されます。



表示されたファイルから目的のファイルを選択して「**開く**」をクリックすると、ファイル表示エリアに保存されたファイルが表示されます。

保存する

ここではファイルの保存方法を説明します。

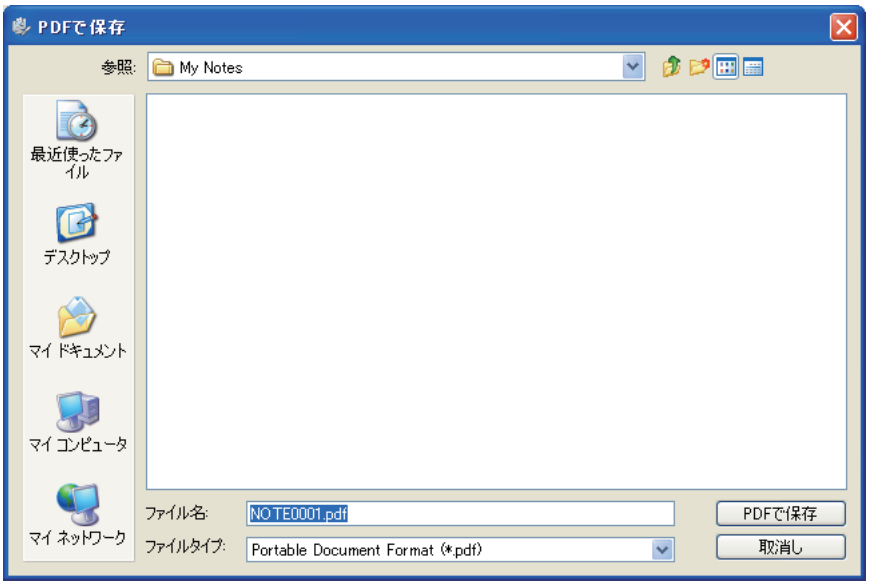
➢ **ファイルをPDF形式で保存する：**

- メニューバーから「**ファイル**」→「**PDFで保存**」を選択すると、保存画面が開きます。任意のフォルダを選択し、ファイル名を入力して「**保存**」をクリックしてください。

➢ **ファイルを画像ファイルとして保存する：**

- 「**Pen & Ink Viewer**」ではファイルを画像ファイル（JPEG、BMP、GIF、PNG）として保存することができます。この操作では表示されているページのみを保存することが可能です。複数ページを保存する場合は、各ページで以下の操作を繰り返してください。

  メニューバーから「**ページ**」→「**名前を付けて保存**」を選択すると保存画面が開きます。



- 任意のファイル名を入力。
- 「**ファイルタイプ**」より以下の４つの形式を選択。
  - **JPEG**：JPEG形式(*.jpeg)で保存します。
  - **PNG**：PNG形式(*.png)で保存します。
  - **GIF**：GIF形式(*.gif)で保存します。
  - **BMP**：ビットマップ形式(*.bmp)で保存します。
- ファイルタイプを選択し任意のフォルダを選択後、「**保存**」をクリックしてファイルを保存してください。

印刷する

保存されたファイルを印刷することができます。

➢ **ファイルを印刷する：**

ツールバーの **印刷** アイコンをクリックするか、メニューバーから「**ファイル**」→「**印刷**」を選択すると、印刷画面が開きます。必要に応じて印刷の設定を変更し、印刷を行ってください。

メールする

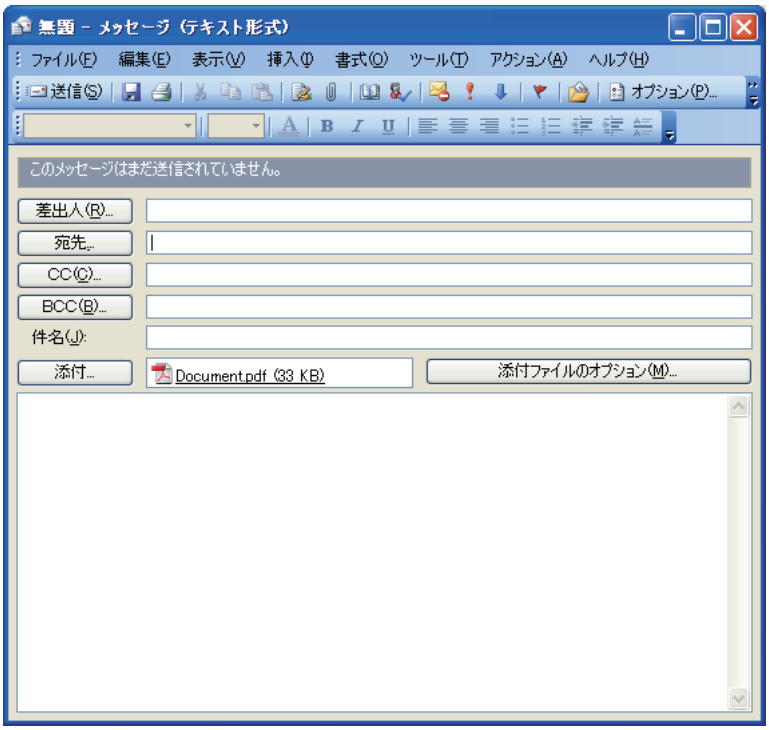
「**Pen & Ink Viewer**」では保存されたファイルを自動的にPDF形式に変換して送信メールに添付する事ができます。これにより、手書きで書いたメモを使用して情報をシェアすることが簡単に行えます。

以下の手順でファイルを自動的にメール添付できます。

※この機能はWindows XP/Vistaのみの対応となります。

➢ PDF形式でメール送信：

ツールバーの**メール** アイコンをクリックするか、メニューバーから「**ファイル**」→「**Email**」を選択すると、ファイルを自動的にPDF形式に変換し任意のメールアプリケーションより送信画面が自動的に開かれます。



通常のメール同様に宛先、件名などを入力し「**送信**」をクリックするとメッセージが送信されます。

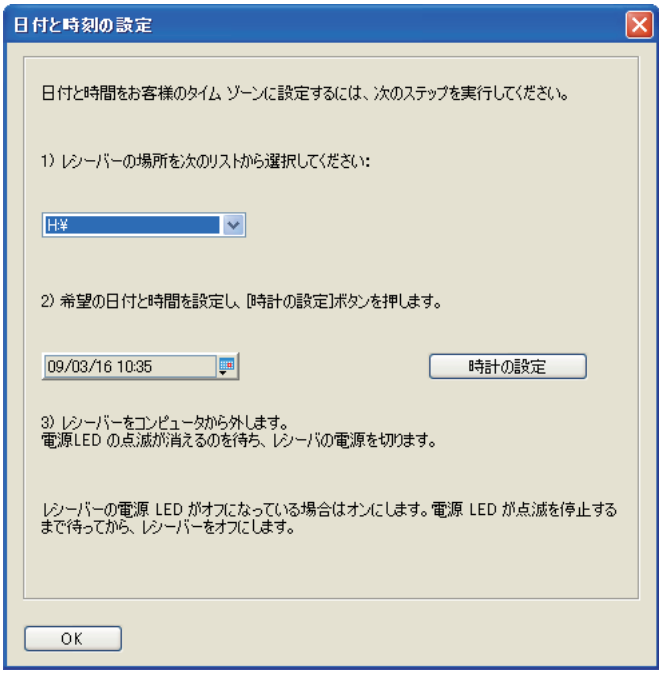
日付と時刻の設定

「**Pen & Ink Viewer**」ではレシーバー内の日付と時刻を各地の現地時間に設定することができます。

※この機能はWindows XP/Vista及びMac OSのみの対応となります。

メニューバーより「**ツール**」→「**日付と時刻の設定**」を選択する。

1. レシーバーが接続されているドライブを選択。
2. 希望する日付と時刻を設定し「**時計の設定**」をクリック。
3. パソコンからレシーバーを外して電源をOFFにする。
4. 「**OK**」をクリックして設定画面を閉じる。


日付と時刻の設定
日付と時間をお客様のタイム ゾーンに設定するには、次のステップを実行してください。
1) レシーバーの場所を次のリストから選択してください:
日¥
2) 希望の日付と時間を設定し、[時計の設定]ボタンを押します。
09/03/16 10:35
時計の設定
3) レシーバーをコンピュータから外します。
電源LED の点滅が消えるのを待ち、レシーバの電源を切ります。
レシーバーの電源 LED がオフになっている場合はオンにします。電源 LED が点滅を停止するまで待ってから、レシーバーをオフにします。
OK

第４章

Pen & Ink Editorの使い方

本章について

この章では添付ソフトウェア「**Pen & Ink Editor**」の使い方を説明します。「**Pen & Ink Editor**」はスタートアップガイドに記載されているソフトウェアのインストールを行うと、パソコンにインストールされます。

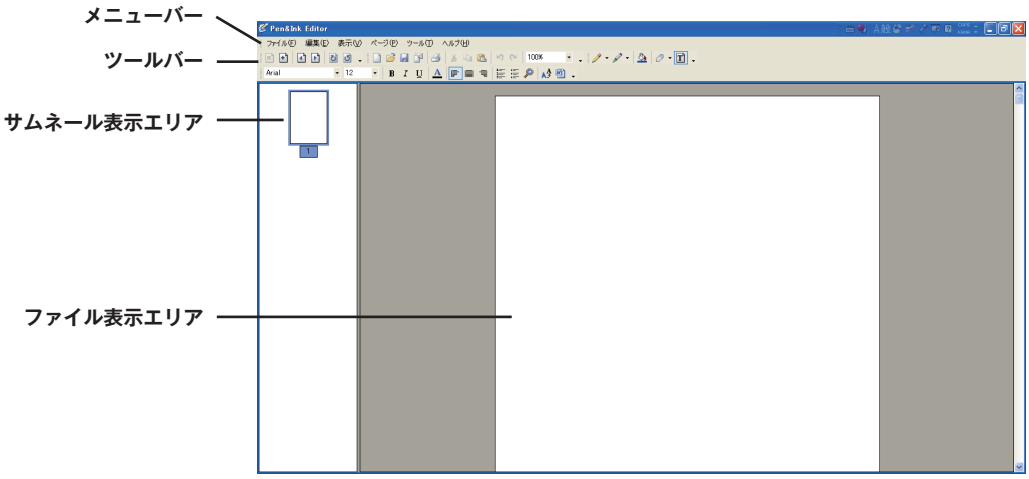
- **「Pen & Ink Editor」メイン画面：**本ソフトウェアのメイン画面における各部名称と機能を説明します。
- **編集する：**保存されたファイルに線や図形を加えたり、テキスト変換を行うなどの各編集機能を説明します。
- **ファイル／ページの操作：**保存されたファイルに関する基本的な操作方法を説明します。
- **保存する：**「**Pen & Ink Editor**」で編集したファイルの保存方法に関して説明します。
- **印刷する：**ファイルの印刷方法に関して説明します。

- **メールする：**ファイルをPDF形式に変換してメールする方法を説明します。
- **ファイルをエクスポートする：**ファイルをPDF形式、Microsoft Word形式、テキスト形式でエクスポートする方法を説明します。

「Pen & Ink Editor」メイン画面

「Pen & Ink Editor」の画面は以下の４つの部分で構成されています。

- メニューバー
- ツールバー
- サムネール表示エリア
- ファイル表示エリア



メニューバー

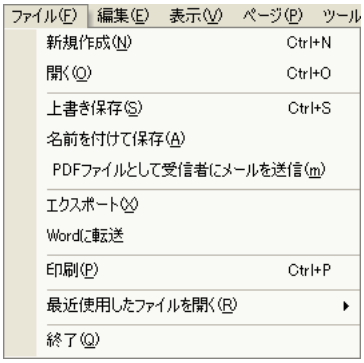
メニューバーより「Pen & Ink Editor」の各機能を使用することができます。

お知らせ：

ほとんどの機能はメニューバー、ツールバー双方から使用することが可能です。

メニューバーでは以下の機能を使用することができます。

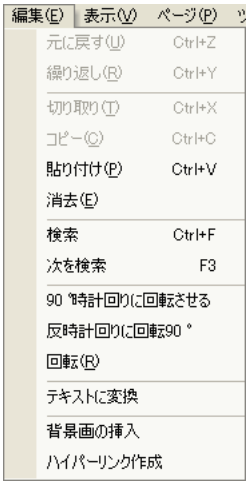
ファイル



ファイルメニューには以下の機能が含まれています。

- **新規作成：**新しいファイルを作成します
- **開く：**既存のファイルを開きます
- **上書き保存：**ファイルを保存します
- **名前を付けて保存：**ファイルに名前を付けて保存します
- **PDFファイルとして受信者にメールを送信：**ファイルをPDF形式に変換してメールに添付します
- **エクスポート：**ファイルをPDF形式, RTX（リッチテキスト方式）もしくはTXT（テキスト形式）で出力します
- **Wordに転送：**ファイルをMicrosoft Wordにエクスポートします
- **印刷：**ファイルを印刷します
- **最近使用したファイルを開く：**過去に開かれたファイルから最新の5件を表示します
- **終了：**「Pen & Ink Editor」を終了します

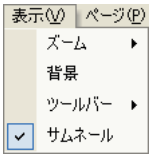
編集



編集メニューには以下の機能が含まれています。

- **元に戻す**：行われた作業をキャンセルします
- **繰り返し**：キャンセルした作業を元に戻します
- **切り取り**：選択したエリア/オブジェクトを切り取ります
- **コピー**：選択したエリア/オブジェクトをコピーします
- **貼り付け**:切り取り/コピーしたエリア/オブジェクトを貼り付けます
- **消去**：選択されたエリア/オブジェクトを消去します
- **検索**：ファイル内から指定したテキストを検索します
- **次を検索**：検索で指定されたテキストを検索します
- **90°時計回りに回転させる**：表示されているファイルを右回りに90°回転します。
- **反時計回りに回転90°**：表示されているファイルを左回りに90°回転します。
- **回転**：角度/ページを指定してファイルを右回りに回転します
- **テキストに変換**：選択したページの手書き文字をMicrosoft Tablet PC Recognizerを使用してテキストデータ変換します
- **背景画の挿入**：画像ファイルをページに挿入します
- **ハイパーリンク作成**：ハイパーリンクをファイルに追加します

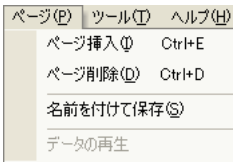
表示



表示メニューには以下の機能が含まれています。

- **ズーム**：ファイルの表示を指定の比率にズームします
- **背景**：背景をファイルに追加します
- **ツールバー**:「**Pen & Ink Editor**」の４つのツールバーの表示/非表示を設定します
- **サムネール**：サムネール表示エリアの表示/非表示を設定します

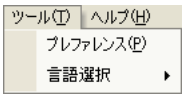
ページ



ページメニューには以下の機能が含まれています。

- **ページ挿入**：ファイルに新しいページを挿入します
- **ページ削除**：表示されているページを削除します
- **名前を付けて保存**：表示されているページを画像ファイル（jpeg,、gif,、bmp、png）として保存します

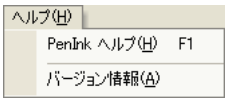
ツール



ツールメニューには以下の機能が含まれています。

- **プリファレンス**：ページの設定画面を開きます
- **言語選択**：表示されている言語の設定を行います

ヘルプ



ヘルプメニューには以下の機能が含まれています。

- **PenInkヘルプ**：「**Pen & Ink Editor**」のヘルプファイルを開きます。
- **バージョン情報**：「**Pen & Ink Editor**」のバージョン情報を表示します

ツールバー

ツールバーを使用するとより早く「**Pen & Ink Editor**」の便利な機能を使うことが可能です。

お知らせ：

ほとんどの機能はメニューバー、ツールバー双方から使用することが可能です。

ツールバーは以下の４つに分かれています。

- **ページ** ツールバー
- **基本** ツールバー
- **描画** ツールバー
- **フォーマット** ツールバー

お知らせ：

ツールバーエリアの任意の場所で右クリックすると、４つのツールバーの表示/非表示を設定することが可能です。

また、メニューバーから「**表示**」→「**ツールバー**」を選択して同様に表示/非表示の設定が可能です。

ページ ツールバー

ページツールバーには以下の機能が含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
	ページ削除	Ctrl+D	表示されているページを削除します
	ページ挿入	Ctrl+I	ファイルに新しいページを挿入します
	前のページ	Page Up	前のページに戻ります
	次のページ	Page Down	次のページに進みます
	右回りに回転		表示されているファイルを右回りに90°回転します
	左回りに回転		表示されているファイルを左回りに90°回転します
	ツールバーオプション		ツールバーの表示/非表示を設定します

基本 ツールバー

基本ツールバーには以下の機能が含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
	新規作成	Ctrl+N	新しいファイルを作成します
	開く	Ctrl+O	既存のファイルを開きます
	保存	Ctrl+S	ファイルを保存します
	メール		ファイルをPDF形式に変換してメールに添付します
	印刷	Ctrl+P	ファイルを印刷します
	切り取り	Ctrl+X	選択したエリア/オブジェクトを切り取ります

アイコン	名前	ショートカット	機能
	コピー	Ctrl+C	選択したエリア/オブジェクトをコピーします
	貼り付け	Ctrl+V	切り取り/コピーしたエリア/オブジェクトを貼り付けます
	元に戻す	Ctrl+Z	行われた作業をキャンセルします
	繰り返し	Ctrl+Y	キャンセルした作業を元に戻します
	ズーム		ファイルの表示を指定の比率にズームします
	ツールバーオプション		ツールバーの表示/非表示を設定します

描画 ツールバー

描画ツールバーには以下の機能が含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
	ペン		ペンツールを選択及び線の太さを設定します
	マーカー		マーカーツールの選択及び線の太さを設定します
	消しゴム		描画されたオブジェクトを消去します
	色		選択している描画機能の色を設定します
	テキスト		表示しているファイルにテキストを入力します
	ツールバーオプション		ツールバーの表示/非表示を設定します

フォーマット ツールバー

フォーマットツールバーにはファイル内のテキストデータを加工する為の様々な機能が含まれています。例えば、直接テキストを入力したり、手書きの文字をテキスト変換することが可能です。テキスト変換機能に関しては「手書き文字をテキスト変換する」を参照ください。

フォーマットツールバーには以下の機能が含まれています。

アイコン	名前	ショートカット	機能
Arial	**フォント**		文字のフォントを選択します
12	**フォントサイズ**		フォントのサイズを選択します
B	**太字**	Ctrl+B	フォントを太字にします
I	**斜体**	Ctrl+I	フォントを斜体にします
U	**下線**	Ctrl+U	フォントに下線を加えます
A	**フォントの色**		選択しているエリアのフォントの色を変更します
	左揃え		テキストを左揃えにします
	中央揃え		テキストを中央揃えにします
	右揃え		テキストを右揃えにします
	段落番号		テキストに段落番号を付けます
	箇条書き		テキストに段落記号を付けます
	テキスト変換		選択したエリアの手書き文字をテキスト変換します（この機能を使用する場合はMicrosoft Tablet recognizerのインストールが必要です）
	Wordにエクスポート		ファイルをMicrosoft Wordにエクスポートします

アイコン	名前	ショートカット	機能
	検索		テキスト検索ウィンドウを表示します
	ツールバーオプション		ツールバーの表示/非表示を設定します

サムネール表示エリア

「**Pen & Ink Editor**」の左端のエリアはサムネール表示エリアになっています。このエリアではファイルに保存されている全てのページを確認、表示することが可能です。

ファイル表示エリア

表示されているファイルの背景は色を変更したり、グリッドやマージンを追加することが可能です。

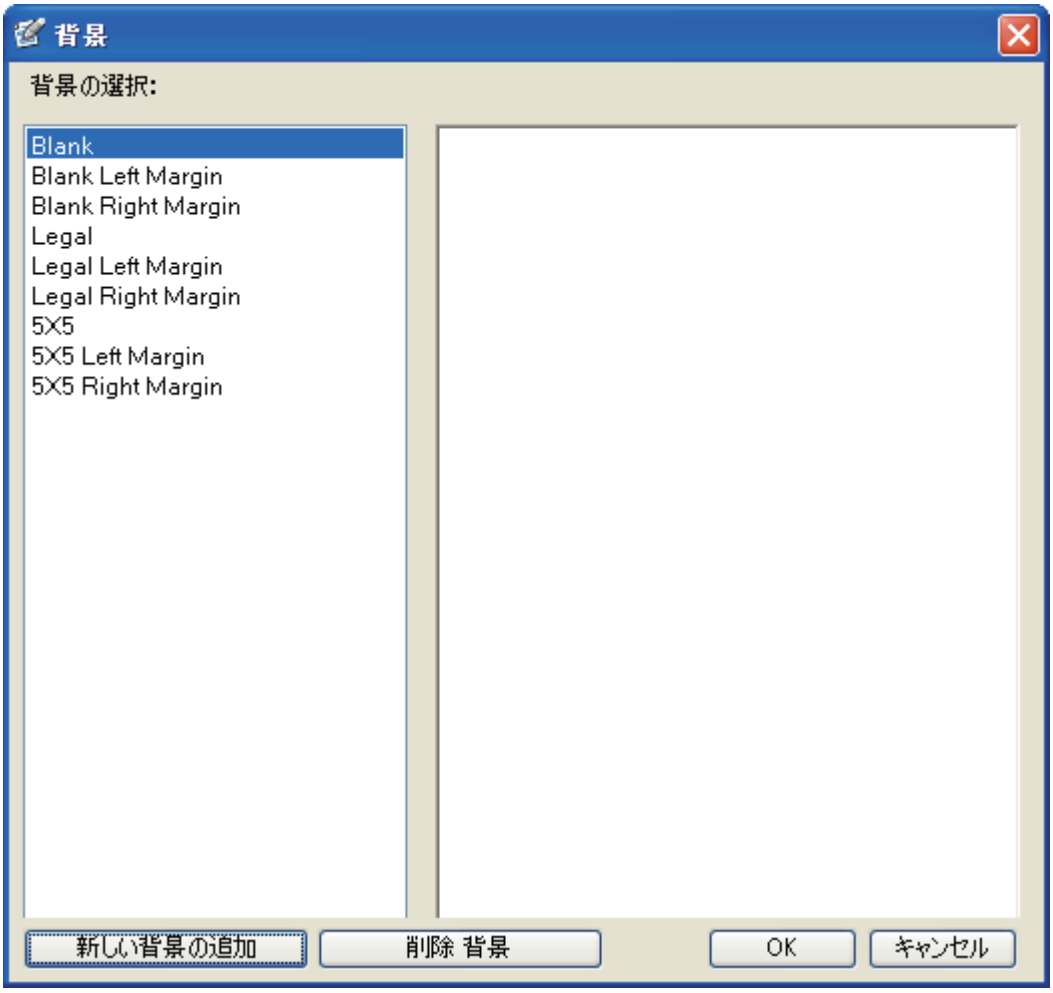
➢ **「Pen & Ink Editor」のページ背景色を設定する：**

- メニューバーから「**ツール**」→「**プレファレンス**」を選択するとプリファレンス設定画面が表示されます。

- ページカラーから色を選択してページ背景色を変更します。
- 「**OK**」をクリックすると設定を保存します。

背景

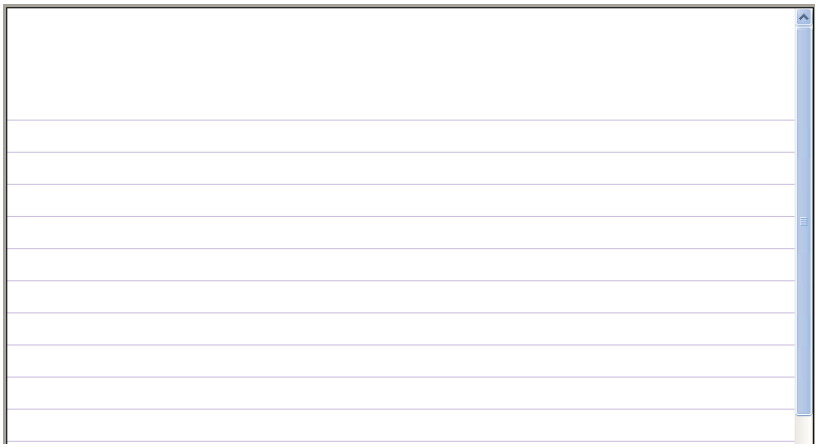
市販されているノートの様に「**Pen & Ink Editor**」ではマージンやグリッドを表示することが可能です。



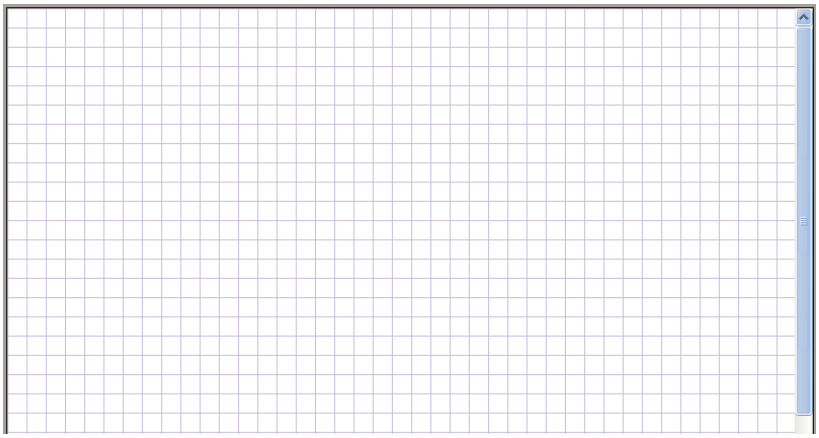
➢ **背景をセットアップする：**

- メニューバーから「**表示**」→「**背景**」を選択します。
- 以下の種類から好みの背景を選択してください。
  - **Blank (初期設定)**：グリッドが表示されない白紙の状態です。
  - **Blank Left margin**：ページの左側にマージンを表示します。

- **Blank Right margin：**ページの右側にマージンを表示します。
- **Legal：**水平グリッドのみを表示します。



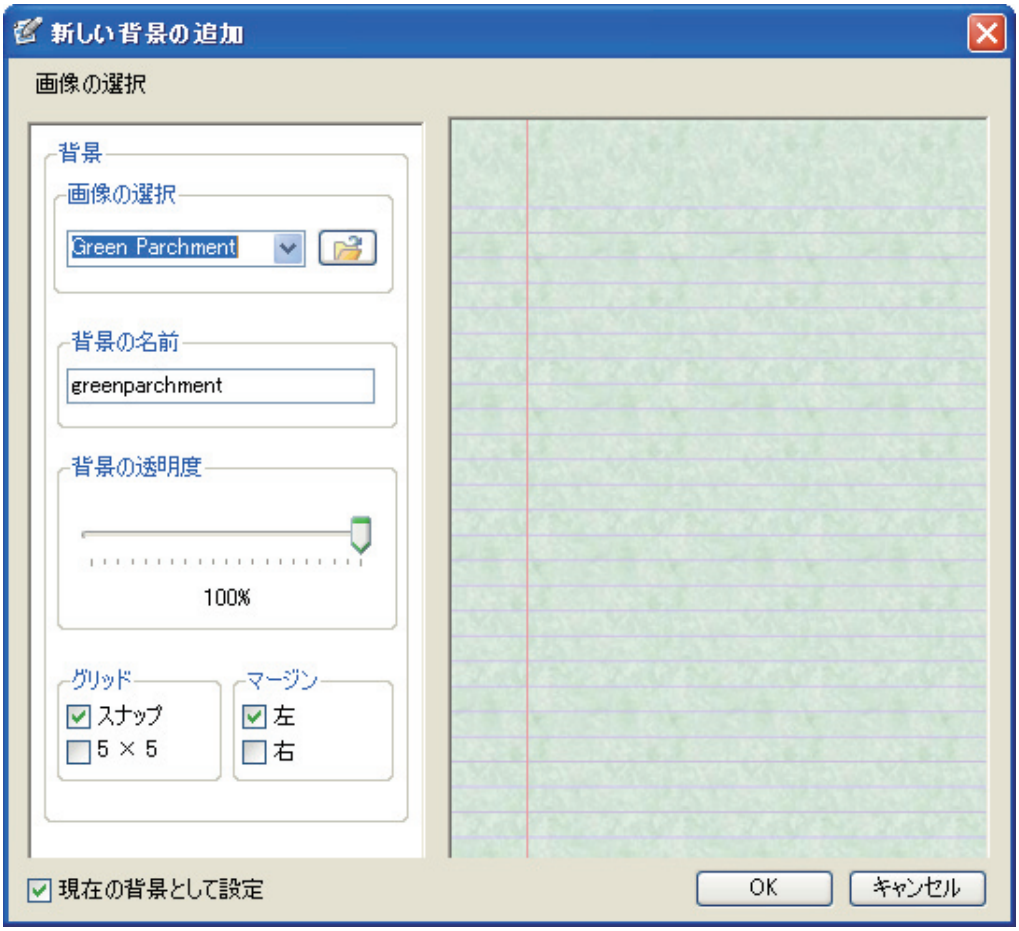
- **Legal Left margin：**水平グリッドとページの左側にマージンを表示します。
- **Legal Right margin：**水平グリッドとページの右側にマージンを表示します。
- **5 x 5：**水平及び垂直方向のグリッドを表示します。



- **5x5 Left margin：**水平/垂直方向のグリッド及びページの左側にマージンを表示します。
- **5x5 Right margin：**水平/垂直方向のグリッド及びページの右側にマージンを表示します。

➢ **オリジナルの背景を追加する：**

- メニューバーから「**表示**」→「**背景**」で背景の設定画面を表示して、「**新しい背景の追加**」をクリックします。
- 「**開く**」アイコンを押して任意のフォルダから画像を選択するか、プルダウンリストより画像を選択してください。
- 「**OK**」をクリックすると設定が保存されます。


新しい背景の追加
画像の選択
背景
画像の選択
Green Parchment
背景の名前
greenparchment
背景の透明度
100%
グリッド
スナップ
5 × 5
マージン
左
右
現在の背景として設定
OK
キャンセル

編集する

「Pen & Ink Editor」では手書きで書いた文字や、ソフトウェア上で描画したオブジェクトを移動したり、削除したり、色を変更したりと様々な編集を行うことができます。また、「Microsoft Tablet PC Recognizer」がインストールされていれば、手書き文字をテキスト変換する事が可能です。「Pen & Ink Editor」はドキュメントを素早く簡単に編集することを可能にします。

描画ツールの設定

「Pen & Ink Editor」では次の様に、描画ツールの色や線の太さを自由に設定することができます。

線の色

ペンの太さ

マーカーの太さ

線とテキストデータの移動

線とテキストデータの消去

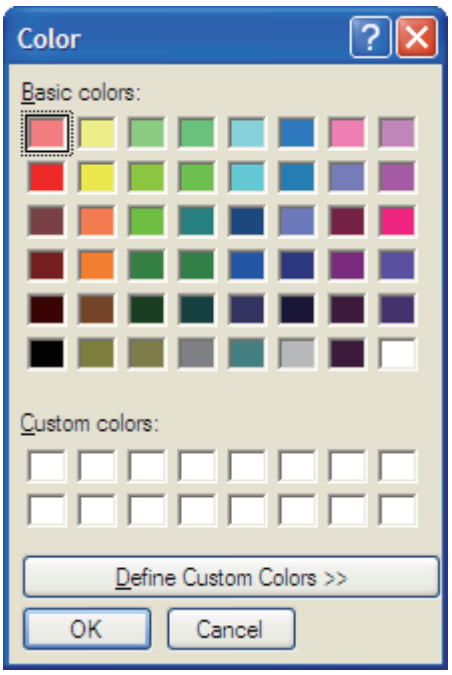
線とテキストデータの削除

線の色を変更する

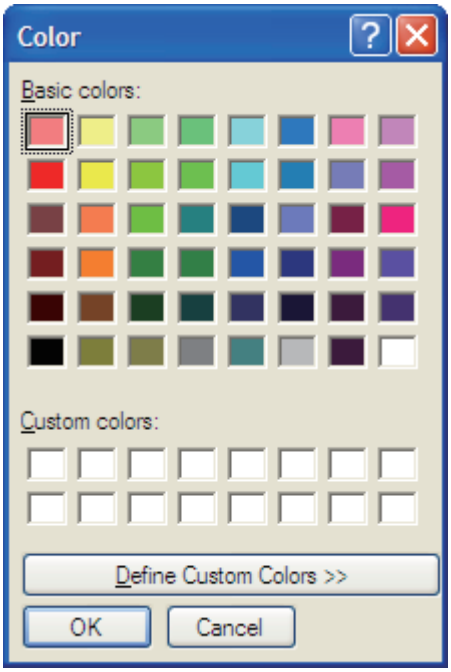
このツールを使うと描画する線の色を設定できます。初期設定は青ですが、以下の手順で簡単に変更することが可能です。

➢ **線の色を変更する：**

- **色** アイコンをクリックすると以下の色選択画面が表示されます。現在選択されている色が点線で囲まれています。



- 目的の色を選択して「**OK**」をクリックしてください。設定が反映され、以降は選択した色で線や図形が描画されます。



線の太さを変更する

このツールを使うと線の太さを変更することができます。初期設定では線の太さは１ピクセルに設定されていますが、以下の手順で７種類の太さから選択することが可能です。

➢ **線の太さを変更する：**

- ペンアイコンのドロップダウンボタンをクリックすると線幅のリストが表示されます。

- リストより好みの太さを選択してください。

マーカーの太さを変更する

このツールを使うとマーカーの太さを変更することができます。初期設定ではマーカーの太さは７ピクセルに設定されていますが、以下の手順で７種類の太さから選択することが可能です。

➢ **マーカーの太さを変更する：**

- マーカーアイコンのドロップダウンボタンをクリックするとマーカー幅のリストが表示されます。

- リストより好みの太さを選択してください。

「Pen & Ink Editor」はページ上に描画されたオブジェクトを簡単に移動することが可能な為、画像や図形、自由に描いた線を組み合わせたドキュメントを作成することが可能です。

➢ **線やテキストを移動する：**

- 左クリックをしたまま移動したいオブジェクトの周りを囲むと、✣ アイコンが表示されます。アイコンを左クリックしたまま、目的の場所に移動させてください。

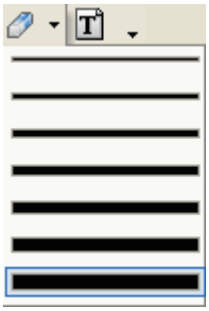
線やテキストを消去する：

「**Pen & Ink Editor**」には描画した線や図形を消去する「消しゴムツール」が搭載されています。このツールを使うと、オブジェクト全体を消去したり、オブジェクトの一部を消去したりすることができます。

お知らせ：
広いエリアにあるオブジェクトを一度に消去する場合は、エリア選択を行った後に消しゴムツールを使用していただくと簡単に消去することができます。

➢ **線やテキストを消去する：**

- 消しゴムアイコンのドロップダウンボタンをクリックすると消しゴムツール幅のリストが表示されます。



- 好みの太さを選択し消去したい線や図形の上で左クリックをしながら移動すると線、図形が消去されます。

お知らせ：
誤って線や図形を消去してしまった場合は、「**編集**」→「**元に戻す**」を選択するか、Ctrl+Zのショートカットを使用して元に戻してください。

線やテキストを削除する

「Pen & Ink Editor」では描画した線や図形を簡単に削除することが可能です。

➢ **線やテキストを削除する：**

- 削除したいオブジェクトやエリアの周りをマウスで選択します。
- キーボードのDelete キーを押すか、「**編集**」→「**消去**」を選択すると選択したオブジェクト / エリアが削除されます。

ページの設定を変更する

「Pen & Ink Editor」ではページのサイズや色などの設定を変更することができます。設定できる項目は以下の５つとなります。

- ページの色
- ページのサイズ
- ページの方向
- ページの挿入
- ページの削除

ページの色を変更する

「Pen & Ink Editor」ではページの色を設定することができます。初期設定ではページの色は白に設定されている為、ページの色を変更しない限り新しいページを増やすと白いページが挿入されます。

➢ **ページの色を変更する：**

- メニューバーから「**ツール**」→「**プリファレンス**」を選択すると以下の設定画面が表示されます。

- ページカラーのドロップダウンボタンをクリックすると色のリストが表示されます。

- **好みの色を選択し「OK」をクリックすると設定が保存されます。**

ページのサイズを変更する

「Pen & Ink Editor」ではページのサイズを変更することが可能です。初期設定はA4に設定されており、設定を変更しない限り新しいファイルを作成するとA4サイズでファイルが作成されます。ページサイズはレターサイズもしくはカスタムでの設定が可能です。

➢ **ページサイズを設定する：**

- メニューバーから「**ツール**」→「**プリファレンス**」を選択すると以下の設定画面が表示されます。

- ドロップダウンリストより好みのサイズを選択してください。選択可能なサイズはA4（初期設定）、レターサイズ及びカスタムサイズとなっています。カスタムサイズを選択すると幅及び高さを好みのサイズに設定することができます。
- サイズの単位はミリもしくはインチから設定することが可能です。
- 設定後「**OK**」をクリックすると設定が保存されます。

ページの方向を変更する

「Pen & Ink Editor」ではページの方向を設定することができます。初期設定ではページの方向は縦に設定されています。設定を変更しない限り新しいファイルを作成するとページが縦で作成されます。ページ方向は縦、横から選択することが可能です。

➢ **ページ方向の変更：**

- メニューバーから「**ツール**」→「**プリファレンス**」を選択すると以下の設定画面が表示されます。

- 用紙方向より好みの方向を選択します。
- 「**OK**」をクリックすると設定が保存されます。

新しいページを挿入する

「Pen & Ink Editor」では新しいページを以下の手順で簡単に挿入することが可能です。

➢ **新しいページを挿入する：**

- **ページ挿入** アイコンをクリックするか、ツールバーから「**ページ**」→「**ページ挿入**」を選択すると、現行のページの後ろに新しいページが挿入されます。

ページを削除する

「Pen & Ink Editor」ではファイルから以下の手順でページを削除することができます。この手順を繰り返す事で複数のページを簡単に削除することが可能です。

➢ **ページを削除する：**

- サムネール表示エリアで削除したいページが選択されている事を確認後、**ページ削除** アイコンをクリックすると、選択されたページが削除されます。

その他の便利な編集機能

「Pen & Ink Editor」には今までご紹介した機能以外にファイルを編集する為の様々な編集機能が搭載されています。これらの編集機能をご利用いただくと、ドキュメントをより簡単に編集することが可能になります。

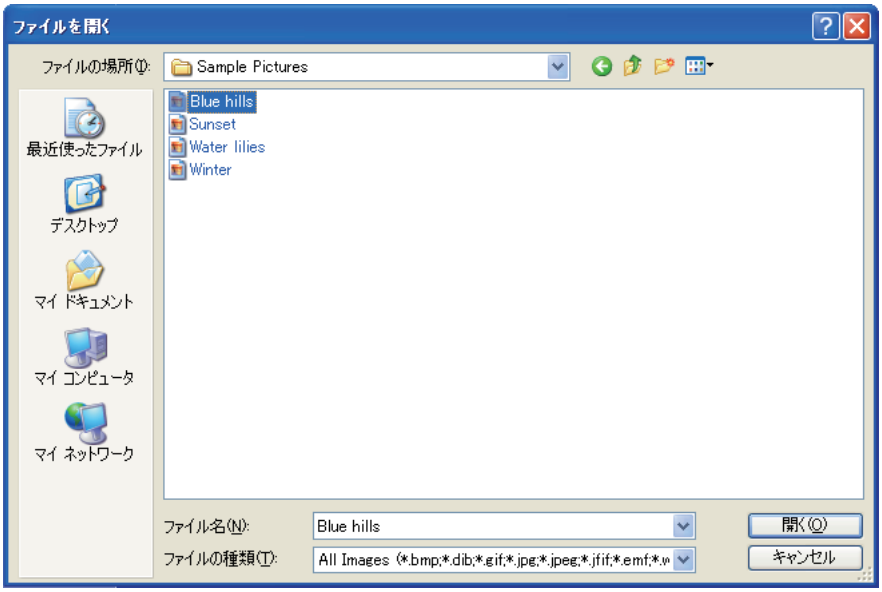
- 画像を挿入する
- 画像を移動、サイズ変更する
- 画像を削除する
- 手書き文字をテキスト変換する
- 手書き文字を回転する
- ハイパーリンクを挿入する
- ドキュメント内のテキストを検索する
- 図形描画ツールを使用して図形を描画する
- 図形を移動、サイズ変更する
- 図形を削除する

画像を挿入する

「**Pen & Ink Editor**」ではパソコンに保存された画像を挿入することが可能です。画像をドキュメントに挿入することで、ドキュメントをより華やかにすることができます。

➢ **画像を挿入する：**

- メニューバーから「**編集**」→「**背景画の挿入**」を選択すると以下の画像選択ウィンドウが表示されます。



- 目的のファイルを選択し「**開く**」をクリックすると、選択した画像がドキュメントに挿入されます。

画像を移動、サイズ変更する

挿入された画像は必要に応じて移動したり、サイズを変更したりすることができます。

➢ **画像を移動、サイズ変更する：**

- 画像をダブルクリックすると画像の周りに8つのアンカーマークが表示されます。

- サイズを変更する場合は、アンカーマークをクリックドラッグして好みのサイズに変更してください。
- 画像を移動する場合は、画像内の任意の場所をクリックドラッグして目的の場所に移動してください。

画像を削除する

必要に応じて画像を簡単に削除することができます。

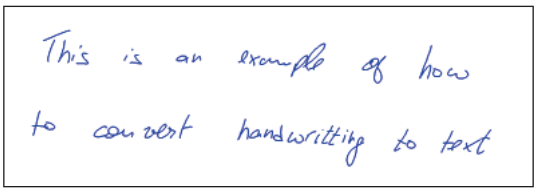
➢ **画像を削除する：**

- 削除したい画像をダブルクリックして選択後、キーボードの「**Delete**」キーを押すか、ツールバーから「**編集**」→「**消去**」を選択すると画像が削除されます。

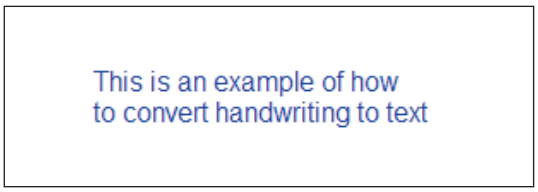
手書きの文字をテキスト変換する

「Pen & Ink Editor」ではご使用のパソコンが手書き認識サポートに対応している場合、手書きの文字を簡単にテキスト変換することが可能です。（Windows XPをご使用の場合は添付のインストーラーを使用して「Microsoft Tablet PC Recognizer」をインストールすると、本機能を利用することが可能になります。）

本機能を使うと下図の様に手書きの文字がテキスト変換されます。



元の手書き文字



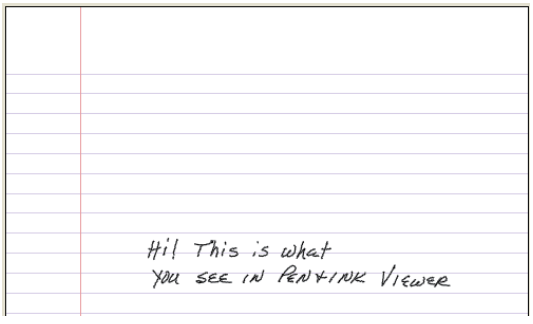
テキストへの変換後

➢ **手書きの文字をテキスト変換する：**

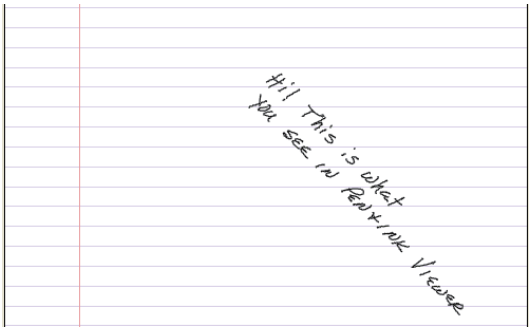
- 手書き文字のテキスト変換方法には以下の２つの方法があります。
  - テキスト変換を行いたいエリアを選択して変換する。
  - エリアを選択しないで全てのエリアの手書き文字をテキスト変換する。
- **テキスト変換** アイコンをクリックすると、手書きの文字がテキストに変換されます。

手書き文字を回転する

「Pen & Ink Editor」は手書きの文字を回転させることができます。例えば以下の様にドキュメント内の手書き文字を回転する事が可能です。（次の図はテキストを45°回転させた状態です）



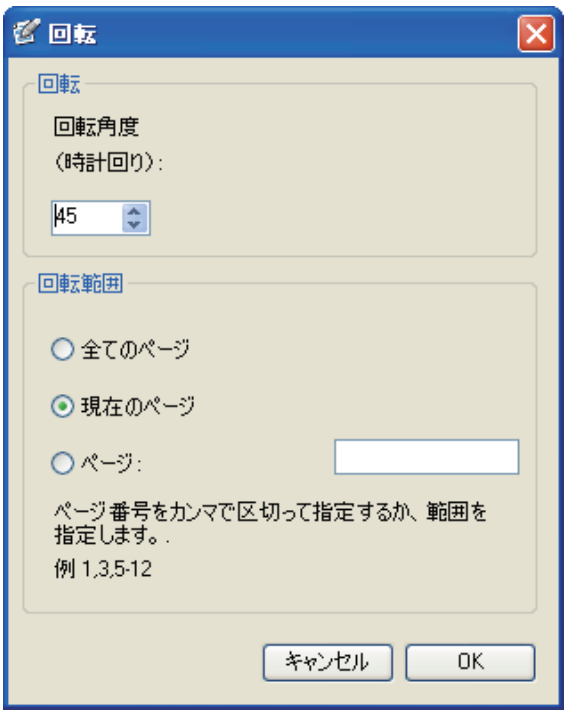
元の手書き文字



45°回転後の手書き文字

ドキュメント内の手書き文字を回転する：

- メニューバーから「**編集**」→「**回転**」を選択し回転の設定画面を表示します。



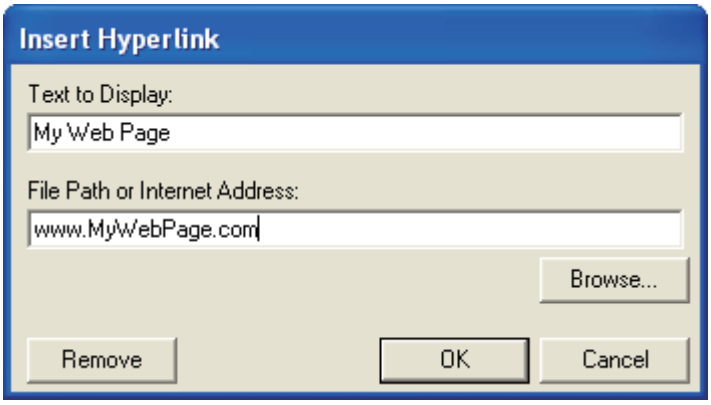
- 回転させる度数を設定してください。
- 回転させるページの範囲を設定してください。
  - **全てのページ：**ファイル内の全てのページのオブジェクト/テキストを回転します。
  - **現在のページ：**表示されているページのオブジェクト/テキストを回転します。
  - **ページ：**回転するページの指定をします。複数のページを指定する場合はカンマ「,」で区切ることで指定することが可能です。
- 「**OK**」をクリックすると指定したとおりにオブジェクト/テキストが回転します。

ハイパーリンクを挿入する

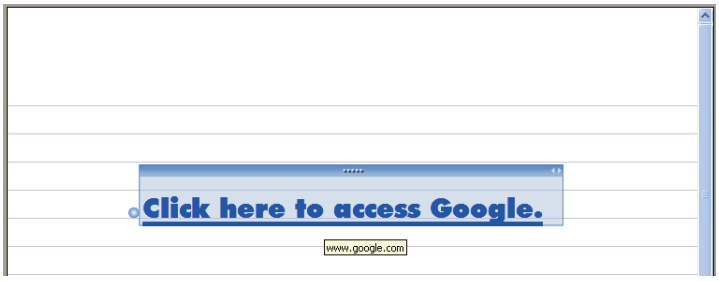
「**Pen & Ink Editor**」ではドキュメント内にハイパーリンクを追加することができます。ハイパーリンクを利用するとドキュメントから他のファイルや、指定のウェブページに簡単にアクセスすることが可能になります。

➢ **ハイパーリンクを挿入する：**

- メニューバーから「**編集**」→「**ハイパーリンク作成**」を選択すると、以下の設定画面が表示されます。



- **Text to Display**欄にハイパーリンクの元となるテキストを入力してください。
- **File Path or Internet Address**欄にリンク先のURLを入力するか、**Browse**ボタンをクリックしてリンク先のファイルのパスを指定してください。



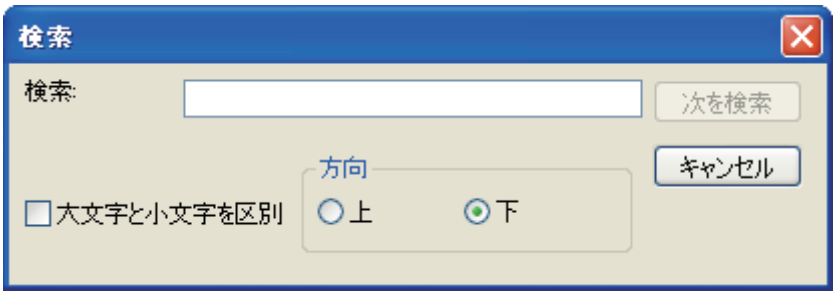
- 「**OK**」をクリックするとドキュメント内にハイパーリンクが挿入されます。

ドキュメント内のテキストを検索する

「Pen & Ink Editor」ではドキュメント内の特定のテキストを検索することが可能です。(手書き文字を検索することはできません。手書きで書いた文字を検索したい場合は、本操作の前にあらかじめ手書き文字をテキスト変換することが必要です。)

➢ **ドキュメント内のテキストを検索する：**

- メニューバーから「**編集**」→「**検索**」を選択するか、検索 アイコンをクリックすると以下の検索画面が表示されます。



- 検索 ボックス内に検索したい文字を入力し、「**次を検索**」をクリックすると指定したテキストを検索します。指定したテキストを更に検索したい場合は再度「**次を検索**」をクリックするか、メニューバーより「**編集**」→「**次を検索**」を選択すると指定したテキストを他の場所から検索します。

ファイル／ページの操作

「Pen & Ink Editor」ではデータファイルを表示/操作するにあたり、次の階層での操作が必要です。

- ページ内
- ファイル内におけるページ間の移動
- 保存されたデータ内からのファイルの表示

ここでは上記の階層における操作方法に関して説明します。

ファイル内のページ間移動

表示されているファイルのページ間を移動するには以下の二つの方法があります。

- **前のページ** 、**次のページ** アイコンの使用: ツールバーにあるこの二つのアイコンをクリックすることで、ページ間を移動することができます。
- **サムネール表示エリア**：サムネール表示エリアに表示されているサムネールをクリックすることで、目的のページに移動することができます。

既存もしくは新しいファイルを開く

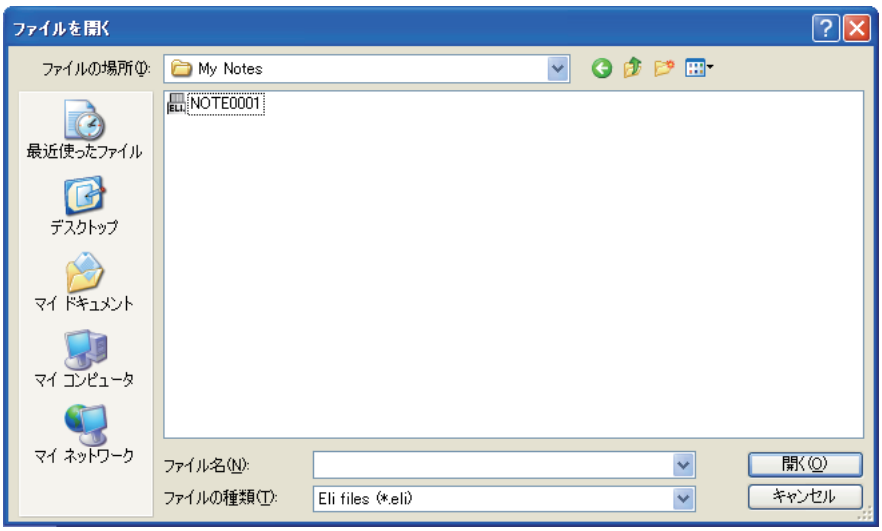
「Pen & Ink Editor」を起動すると新規のファイルが開きます。既存のファイルを開いて編集/加工したり、新しく新規のファイルを作成する場合は以下の手順で操作を行ってください。

➢ **新しいファイルを作成する：**

- **新規ファイル作成** アイコンをクリックすると新しいファイルが作成されます。ファイルを編集中にこのアイコンをクリックすると編集中ファイルの保存を指示されますので、指示にしたがって保存するかファイルを破棄してください。

➢ **既存のファイルを開く：**

- **開く** アイコンをクリックすると以下のファイル選択画面が表示されます。



- 目的のファイルを選択し「**開く**」をクリックすると、ファイル表示エリアに指定したファイルが表示されます。

保存する

「**Pen & Ink Editor**」では編集/加工している現行のファイルを以下の方法で保存することができます。

- **上書き保存：**ファイルが保存されたディレクトリ内に*.ant形式でファイルを保存します。

  名前を付けて保存：保存されているディレクトリ以外の場所に*.ant形式でファイルを保存します。

  ページに名前を付けて保存：表示されているページを画像ファイル(JPEG, GIF, PNG or BMP)で保存します。複数のページを画像ファイルで保存する場合はこの手順を繰り返します。

➢ **上書き保存：**

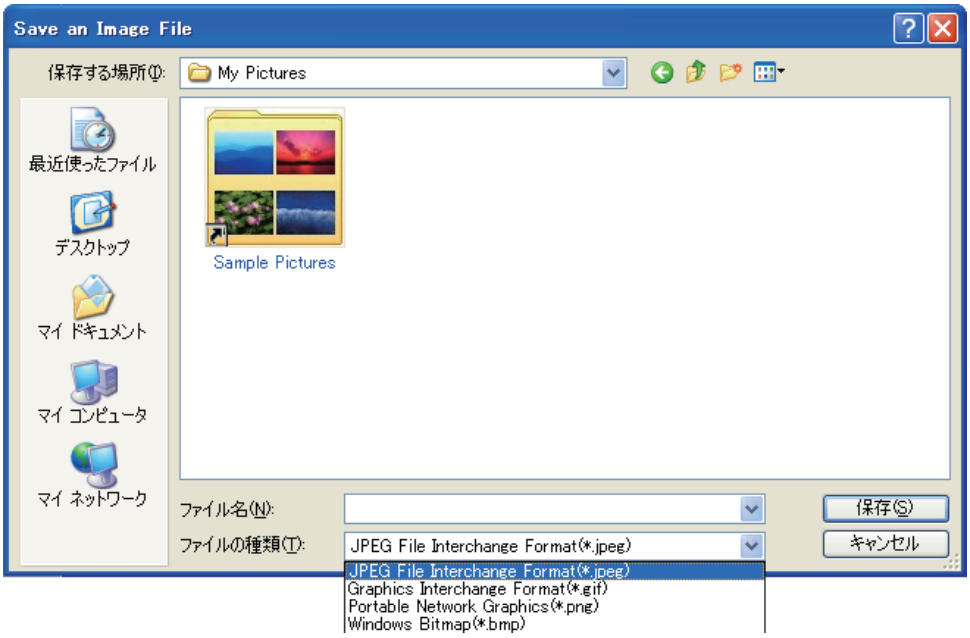
- **保存** アイコンをクリックするか、「**ファイル**」→「**上書き保存**」を選択すると保存画面が表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択後、「**保存**」をクリックするとファイルが保存されます。

➢ **名前を付けて保存：**

- メニューバーから「**ファイル**」→「**名前を付けて保存**」を選択すると保存画面が表示されます。
- ファイル名を入力して保存画面を選択後、「**保存**」をクリックするとファイルが保存されます。

ページに名前を付けて保存：

- メニューバーから「**ページ**」→「**名前を付けて保存**」を選択すると以下の保存画面が表示されます。



- **ファイル名** 欄に保存するファイルの名前を入力します。
- **ファイルの種類** から以下のファイル形式より一つを選択します。
  - **JPEG File Interchange Format**：JPEG形式(*.jpg)で保存します。初期設定はJPEGに設定されています。
  - **Graphics Interchange Format**：GIF形式(*.gif)で保存します。
  - **Portable Network Graphics**：PNG形式(*.png)で保存します。
  - **Windows Bitmap**：ビットマップ形式(*.bmp)で保存します。
- 「**保存**」をクリックすると保存されます。

印刷する

「**Pen & Ink Editor**」では必要に応じて以下の手順でファイルを印刷することができます。

➢ **ファイルを印刷する：**

- **印刷** アイコンをクリックするか、メニューバーから「**ファイル**」→「**印刷**」を選択すると、印刷画面が表示されます。
- 必要に応じて印刷の設定を行い「**OK**」をクリックすると印刷されます。

メールする

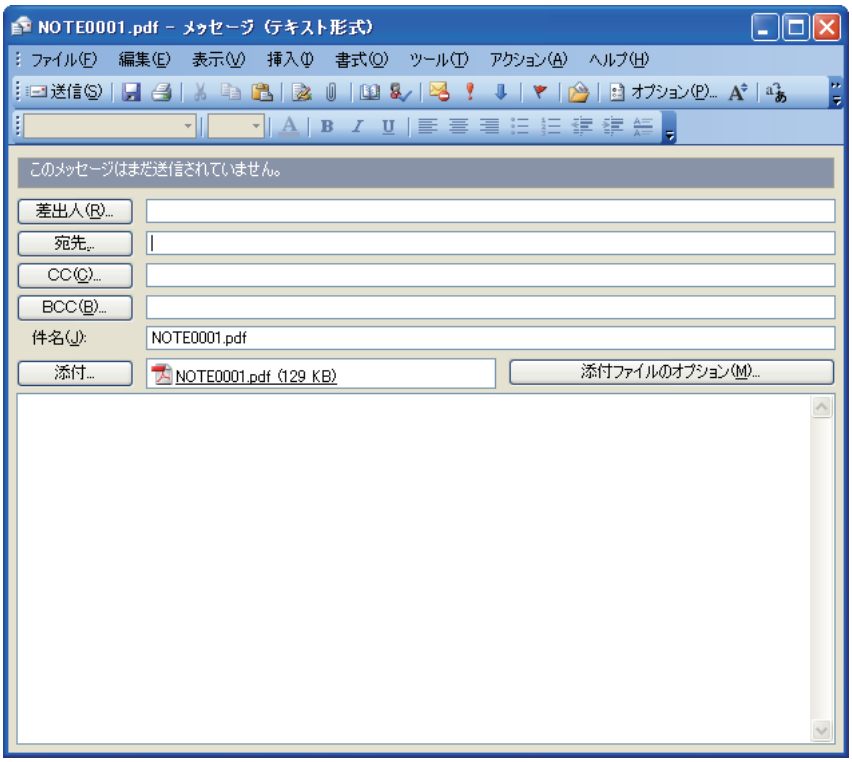
「Pen & Ink Editor」では表示されているファイルを自動的にPDF形式に変換して送信メールに添付することができます。これにより、手書きで書いたメモや、「Pen & Ink Editor」で加工したファイルを使用して簡単に情報をシェアすることが可能になります。

お知らせ：

※この機能はWindows XP/Vistaのみの対応となります。
※この機能を使用する場合は予め任意のメールプログラムを設定しておく必要があります。

➢ **メールする：**

- メール アイコンをクリックするか、「**編集**」→「**PDFファイルとして受信者にメールで送信**」を選択すると、ファイルを自動的にPDF形式に変換し任意のメールアプリケーションより送信場面が自動的に開かれます。



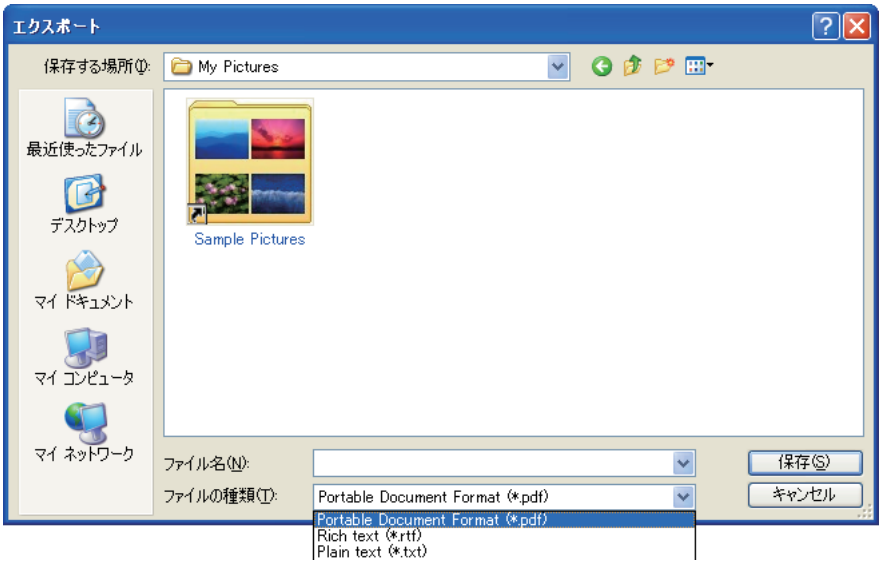
- 通常のメール同様に宛先、件名などを入力し「**送信**」をクリックするとメッセージが送信されます。

ファイルをエクスポートする

「Pen & Ink Editor」ではいくつかの他のフォーマット形式でファイルをエクスポートすることができます。

➢ **ファイルをエクスポートする：**

- メニューバーから「**ファイル**」→「**エクスポート**」を選択すると、エクスポート画面が表示されます。



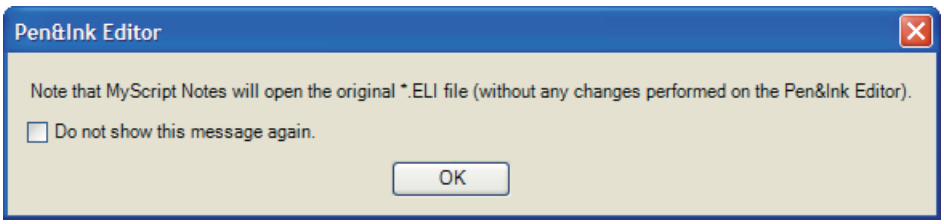
- **ファイル名** 欄にファイル名を入力します。
- **ファイルの種類** から以下のファイル形式より一つを選択します。
  - **Portable Document Format**：PDF形式(*.pdf)でファイルをエクスポートします。初期設定はPDFに設定されています。
  - **Rich text**：リッチテキスト形式(*.rtf).でファイルをエクスポートします。
  - **Plain text**：テキスト方式(*.txt)でファイルをエクスポートします。
- 「**保存**」をクリックするとファイルがエクスポートされます。

MyScript Notes/Microsoft Wordにエクスポートする

「**Pen & Ink Editor**」にはMyScript Notes及びMicrosoft Wordとの互換性があります。これらのアプリケーションがインストールされているパソコンでは「**Pen & Ink Editor**」で編集/加工したファイルを簡単にエクスポートすることができます。

➢ **MyScript Notesにデータをエクスポートする：**

- ツールバーの**MyScript Notes** をクリックしてください。
- 下図のメッセージが表示されるので「OK」をクリックしてください。


Pen&Ink Editor
Note that MyScript Notes will open the original *.ELI file (without any changes performed on the Pen&Ink Editor).
Do not show this message again.
OK

- MyScript Notesが自動的に起動します。
- テキスト変換の言語を設定し「**OK**」をクリックしてください。

※　MyScript Notes アイコンは同ソフトウェアがインストールされていないとツールバーには表示されません。

- **Wordにエクスポートする：以下の手順でMicrosoft Wordにファイルをエクスポートすることができます。**
  - ツールバーの アイコンをクリックするか、メニューバーより「**ファイル**」→「**Wordに転送**」を選択してください。
  - 自動的にMicrosoft Wordが起動してファイルを表示します。手書き文字はオブジェクトとして、テキストデータはテキストとしてそれぞれエクスポートされます。

よくある質問

はじめに

ここでは本製品によくある質問と回答をご紹介します。

a. 一般的な問題

b. 使用開始時の問題 (ソフトウェアのインストール等)

c. レシーバーに関して

d. ペンに関して

e.「Pen & Ink Viewer」に関して

一般的な問題

- 本製品を膝の上など凹凸のある場所で使用することはできますか？
  - A: 比較的平らな面であれば使用することはできます。但し、ペンとレシーバーの間に遮る物を置かないでください。
- 雑音の多い場所で使用することは可能ですか？
  - A: 本製品は25KHz ~ 80KHzで動作していますが、この帯域での雑音が近辺で発生した場合、それらの雑音に対する高性能のアルゴリズムを使用しているため、雑音に製品性能が左右されることはありません。
- 二人以上の人が同時に本製品を使用することは可能ですか？
  - A: 本製品は互いに干渉しないようプログラムされておりますので、問題なく使用いただくことが可能です。
- Windows以外のOS（MAC、Linux）で使用することは可能ですか？
  - A: 手書きのメモを閲覧したり保存したりすることができる、「Pen & Ink Viewer」はMac OS X及び幾つかのLinuxで使用することが可能です。

使用開始時の問題

- PCに製品をつなげても認識しない
  - A: USBポートを変更して再度試してください。それでも認識しない場合は、レシーバー後部にあるリセットボタンを押して、レシーバーを再起動してください。
- 電池状態インジケーターが点滅している
  - A: レシーバーの充電が十分でありません。レシーバーを充電してください。（本製品を最初に使用する前に6時間以上レシーバーを充電することが必要です）
- 分厚いノート/メモ用紙で使用する際にはどの様にレシーバーを挟めば良いのですか？
  - A: 側面に1枚もしくは挟める数のページを挟んでご使用いただくことが可能です。本製品はページの4辺どちらでも挟んで使用することができます。

レシーバーに関して

- レシーバーには何枚くらいのメモを記憶することが可能ですか？
  - A: 数千ページのメモを記憶することが可能です。（1ページあたりのデータ容量は約300KBです）
- レシーバーの充電時期はどの様に知らされるのですか？
  - A: レシーバーの電池が少なくなると電池状態インジケーターが点滅し始めます。点滅が始まったら充電してください。
- レシーバーのバッテリー充電時間はどのくらいですか？
  - A: およそ5～6時間程度です。
- レシーバーの充電完了はどの様に確認できますか？
  - A: 電源状態インジケーターの点滅が終了すると充電完了です。（充電中は点滅します）
- レシーバーのメモリ容量が一杯の場合はどの様に確認できますか？
  - A: 電池状態インジケーターがすばやく点滅します。
- ページが変更されたかどうかは確認できますか？
  - A: クリップを外すとペン状態インジケーターが約0.5秒間点灯します。これが新しいページへ移行された合図です。
- 電源ONの状態でレシーバーをコンピューターに接続しても大丈夫ですか？
  - A: 問題はありませんが電源OFFの状態で接続することをお勧めします。
- 全てのインジケーターが点灯してレシーバーが反応しません
  - A: パソコンとの接続や、コネクタの接続状態によりこの様な現象が起こる事があります。レシーバー後部のリセットボタンを押してレシーバーを再起動してください。

ペンに関して

- ペンとレシーバーが通信している事はどのようにして確認できますか？
  - A: ペンが通信状態の際はレシーバーのペン状態インジケーターが点灯します。
- ペン状態インジケーターが点灯しないのですが故障でしょうか？
  - A: インジケーターが点灯しない際は幾つかの原因が考えられます。
    (i) ペンとレシーバーの間に超音波を遮る物が置かれている。
    (ii) ペン先付近の透明なプラスチックの部分を触っている。
    (iii) ペンの電池が切れている。
- ペンの電池残量が少ないことはどのようにして確認できますか？
  - A: ペン状態インジケーターがすばやく点滅した際はペン電池残量が少ないことを警告しています。
- ペンの電池は何を使用すればよいのですか？
  - A: ボタン電池SR48を使用してください。
- 替芯はどの様なものを使用できるのですか？
  - A: 標準の小型ボールペン替芯です。対応製品に関しては当社ホームページでご確認ください。
- ペン先の変更はどの様にして変えればよいのですか？
  - A: ペン先を抜いて新しい替芯を差し込むだけです。（ペン先が抜きづらい場合はピンセットなどを使用してペン先を抜いてください）

「Pen & Ink Viewer」に関して

- レシーバー内の時計はどの様にして設定できますか？
  - A:「**Pen & Ink Viewer**」起動後、「**ツール**」→「**日付と時刻の設定**」より設定してください。

故障かな？と思ったら

種類	問題の詳細	解決方法
使用開始時	パソコンがレシーバーを認識しない	i) 別のUSBポートに差し込んでみる。 ii) レシーバー後部のリセットボタンを押してレシーバーを再起動する
	電池状態インジケーターが点滅	レシーバーを充電する。約６時間で充電は完了します。
レシーバーに関して	電池状態インジケーターが点滅	i) 充電が足りていない。再充電する。 ii) フラッシュメモリー記憶容量の空きスペースが無い。
	レシーバーをパソコンに接続しても電源状態インジケーターが点灯しない	別のUSBポートに差し込んでみるか、他のパソコンで充電してみる。
	全てのインジケーターが点灯してレシーバーが全く反応しない	レシーバー後部のリセットボタンを押してレシーバーを再起動する。
	レシーバー電源ON後、すぐに電源OFFになってしまう	約１時間レシーバーを充電後、問題が解決しない場合はレシーバー後部のリセットボタンを押してレシーバーを再起動する。
	レシーバーの電源が入らない	約１時間レシーバーを充電後、問題が解決しない場合はレシーバー後部のリセットボタンを押してレシーバーを再起動する。

種類	問題の詳細	解決方法
ペンに関して	ペン状態インジケーターが点灯しない	i) ペンとレシーバーの間に遮る物が無いかどうか確認する。 ii) ペン先の透明なプラスチック部品に触れていないかどうか確認する。 iii) ペンの電池が切れている場合があります。ペンの電池を交換してください。
	ペン状態インジケーターが早い点滅をしている	ペンの電池残量が残り少なくなっています。ペンの電池を交換してください。

インジケーターが点灯／点滅しているときは

機能	インジケーター	説明
オフラインモード時	○ ○ ○	電源OFF
	● ○ ○	電源ON
	● ● ○	書き込み中
	● ✳ ○	新しいページに移行
充電時	✳ ○ ○	充電中
	● ○ ○	充電完了
	○ ○ ○	未充電（パソコン接続時にこの状態になった場合は、パソコンから電源が供給されていないことが考えられます）

機能	インジケーター	説明
レシーバーのエラー表示		i) 充電が足りていない。再充電する。 ii) フラッシュメモリー記憶容量の空きスペースが無い。
		レシーバーエラー（リセットボタンを押して再起動してください）
ペンのエラー表示		ペン電池残量警告（ペンの電池を交換してください）